



2020・May ●武蔵丘同窓会誌 ●会員数23,893名(2020・4月現在)
〒165-0031 東京都中野区上鷲宮2-14-1 TEL&FAX 03-3926-6834
発行人:神山敬章(高校22回生) 題字:土屋順三(第三代校長)

創立80周年って
ムサコウの傘寿のお祝いだよな!
...ということで...



祝
創立
80
周年

雨ニモ負ケズ / コロナニモ負ケズ / イザ!!

武蔵丘同窓会 本年度の催し予定

●武蔵丘同窓会 総会

2020年6月27日(土) 14:30～ 武蔵丘高校 視聴覚室

●武高祭 同窓会展示

2020年9月12日(土)～13日(日) 10:00～15:00

各種展示・銀杏文庫(12・13日)・餅つき大会(13日)

●創立80周年記念行事

記念式典: 2020年10月24日(土) 10:00～ 武蔵丘高校 大体育館

記念祝賀会: 2020年10月24日(土) 15:30～ 中野サンプラザ

★同時開催 42回生(卒業30年)同期会

2020年10月24日(土) 19:00～21:00 中野サンプラザ

★全ての予定は今後のコロナウイルス関連の諸事情により変更の可能性があります。

祝 創立80周年

武蔵丘が生まれて80年、主な記念事業です。

●中西 進 先生の記念講演

日時：2020年6月10日（水） 午後1時30分

場所：武蔵丘高校 大体育館

演題

備考：在校生主体の講演で、卒業生は100名に限り聴講できます。同封のハガキでお申し込み下さい。

（2020年5月26日武蔵丘同窓会事務局必着。聴講無料）

●記念式典

日時：2020年10月24日（土） 午前10時

場所：武蔵丘高校 大体育館

備考：在校生、教職員、来賓のみで実施。

（式典、日本一賞授与、アトラクション）

●記念祝賀会

日時：2020年10月24日（土） 午後3時30分

場所：中野サンプラザ 13階 コスモルーム

備考：武蔵丘同窓会・武陵会共催。

立食形式、会費7,000円。参加される方は、同封のハガキでお申し込みいただくとともに、送付状付属の振り込み用紙で会費をお振り込みください。

（振込期限：2020年9月30日）

同期会、OB／OG会の場としてもご活用ください。

●記念誌の発行

・2020年10月発行 ・学校編・同窓会編の2分冊形式

・発行部数2,000部

（在校生、教職員、学校関係者、協賛金納入者向け）

●クスギ林の整備

・大木になったクスギの剪定 ・林の中の下草等処理

・3～4年で段階的に実施

●記念品の制作、配布

・校歌のCD ・手提げバッグ（ロゴ入り）

・クリアファイル（ロゴ入り）

●学校へ寄贈

・屋外用照明機 ・電子ピアノ

●Tシャツの制作

・協賛金納入者へ頒布

●同窓会ホームページのリニューアル

・スマートフォン、タブレット端末対応

<お断り>

本記事及び本誌の各記事にある催し等の日時、場所等は、新型コロナウイルス感染症の影響により、今後、変更・延期・中止があり得ることを予めご了承下さるようお願いいたします。

武蔵丘高校創立80周年記念事業へご支援を

80周年記念事業実行委員長 中津 博之（高校11回生）

母校の80周年記念祝賀式典まであと少しです。母校は80年という長い歴史を積み重ね沢山の有為な人材を輩出して参りました。また、母校の場所も変わらず今では完全に鷺宮の地に根づいております。そんな中で記念事業実行委員会は担当の先生方、武陵会、同窓会の各代表を中心に精力的に80周年記念事業の準備作業を行っております。

今回予定しております記念事業は次の通りです。

1. 記念式典と日本一賞の授与
2. 記念祝賀会
3. 記念誌の発行
4. クスギ林の整備、記念品の作成など
5. 中西進先生の記念講演

記念式典は、10月24日(土)午前中に武蔵丘高校主催により在校生・ご来賓をお迎えして母校の大体育館で執り行われます。記念祝賀会は、同日午後3時30分～6時30分に中野サンプラザにおいて同窓会・武陵会主催により開催を予定しております。記念誌は、学校編と同窓会編・武陵会編の2分冊になっており、現在同窓会編の原稿を募集中ですので皆様から思い出などの寄稿を頂きたく存じます。ご寄稿については同窓会事務局までご連絡ください。中西進先生の記念講演は、6月10日(水)午後1時30分より母校の大体育館で開催致します。この講演は高校の授業の一環として行われますが同窓会としては100席を確保しておりますのでご聴講を希望される方は別途お申込み頂きたく存じます。

今回の記念事業を充実した意義あるものにするためには資金が必要になります。その為70周年記念事業と同様に皆様からの協賛金などのご支援をお願い申し上げます。また、今回は事業主の方や個人の方から記念誌への広告もお受けすることに致しましたので是非ご協力をお願い申し上げます。広告のページに会社やご自身のPRを掲載されては如何でしょうか。今回の記念祝賀会には一人でも多くの同窓生の皆様にご参加頂けるように各同期会や部活のOB/OG会を祝賀会場で同時開催することも検討頂きたく存じます。祝賀会は楽しい企画を記念事業実行委員会で検討致しておりますので皆様と共に大いに楽しみ喜びを分かち合いながら母校の80周年をお祝い致したく存じます。宜しく願い申し上げます。

10月24日に会場でお目に掛れるのを楽しみにしております。



協賛金のお願い

80周年の記念事業は、学校・同窓会・武陵会が一体となって取り組んでいます。

それぞれの事業は、どれをとっても簡単にできるものではなく、各スタッフが日々の生活時間の一部を削りながら、懸命に準備を進めています。

それは、学校・同窓会・武陵会のためではなく、ましてや決して各スタッフの自己満足のためでもありません。

記念事業は、在校生、卒業生、保護者の皆さんが創立80年を機に、改めて自分たちの「武蔵丘」を見つめなおすためのものです。80周年の記念の事業は、今、これをお読みになっている、あなたのためのものです。

記念事業に要する費用は凡そ次のとおりです。

* 記念式典・祝賀会

2,500,000円

* 記念誌の発行

3,500,000円

* クスギ林の整備

550,000円

* 記念品の制作

700,000円

* 学校への寄贈品

250,000円

* Tシャツの制作

350,000円

* 同窓会ホームページ制作

550,000円

計

8,400,000円

10年に一度のイベントですから、それに要する費用も相当にかかりますが、学校、武陵会には殆どと言っても良いほど予算がありません。

資金を用意できるのは同窓会だけです。

これまでに、右の166名の方々から約240万円の協賛金をお寄せいただきました。誠にありがとうございました。しかしながら、お分かりのようにまだまだ足りません。

今、24,000人弱の会員が持つ力が問われていると思います。学校・同窓会・武陵会の「オール武蔵丘」の取組には是非ご賛同いただき、未だ協賛金を納入されていない方には何卒ご協力いただきたく、また、既に納入された方にはさらなるご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

納入者一覧

2020年3月末日現在

●旧教職員
高橋 繁
田中 實
木嶋 智恵
谷島 昭
●中学1…s20
松本(長谷川)博
丸山 擴
●中学2…s21
北村 節朗
●中学2…s22
吉川 秀男
●高校1…s24
中内 康雄
●高校2…s25
川崎 普照
國岡 昭夫
早船 昭雄
原 剛
●高校3…s26
内田 博
川辺 克己
三竿(小泉)喜正
花岡 弘昌
山本 力也
●高校4…s27
木村 神吉
●高校5…s28
小清水(江本)ゆき子
鈴木 幹男
●高校6…s29
矢島(町田)千恵子
若林 恒郎
渡辺 弘正
●高校7…s30
勝田 賢
結城 郁雄
●高校8…s31
太田 秀治
鶴島 琢夫
大野(森下)照子
●高校9…s32
相川 裕道
大谷 和輝
保木(小竹)とも子
加藤(高宮)節子
中島 辰馬
野原 士郎
白川(福田)恵子
●高校10…s33
内山(大神田)園子
青山(堀)栄美子
宗近 弘武
●高校11…s34
中村(伊藤)伸子
今井 紘一
菅根 幹介
竹内 斤晴
田原 亜彦
田岡(徳永)慶子
橋本 千良
広瀬 和彦
青木(三橋)千禾子
竹下(本橋)紀和子
泉(吉岡)恒子
三浦(吉村)紀美子
渡邊 義正
●高校12…s35
浅賀 喜洋
友近(阿部)洋子
石川 享
岡部 公一
興水 隆寿
中村 捷夫
宮崎(林)幸枝
真下 進
●高校13…s36
井村 正勝
西久保 弘之
松岡 不二子
●高校14…s37
青山 侑
出井 龍彦
伊藤 佳子
新島(井上)光子
遠藤 紘一
大前 傑
黒川 眞弓
黒澤 正道

春木 剛史
松永 一郎
横田 光太郎
●高校15…s38
蛸原 宏司
須内 隼二
別府 良男
吉村 太郎
●高校16…s39
福見 邦夫
井上(柏木)洋子
金田 定夫
岸 敦夫
鎌田(諏訪)由子
横枝 一臣
本橋 栄一
●高校17…s40
増田(鶴岡)喜久子
●高校18…s41
市来 伸広
河東 みどり
喜多野 正治
山田(甲野)陽美
小林 汎
飯野(佐々木)由美子
鈴木 智治
角田 和中
前川 諄二
●高校19…s42
荒木 秀夫
池永 好一
成瀬(石塚)扶美子
圓藤(市川)陽子
宇田川 勝実
大西 寛
西条(黒田)順子
篠崎 登
高津 晴義
山田 正博
●高校20…s43
荒木 恵美子
加藤(石川)明美
石川 恵一
鈴木(岡村)ひろ子
加藤 哲夫
草刈 清人
東風谷 満
佐藤 順子
田中 秀和
谷川 徹三
作田(中村)美和子
早川 進
半田 秀樹
諸江(松原)正栄
三田村 有純
山口 公明
●高校21…s44
小峰 一泰
高久 広樹
佐久間(田中)由起子
村松 知明
●高校22…s45
神山 敬章
岸川 弘
北村 輝男
京須 浩
小林 政雄
高橋 秀和
野上 正敏
松本(畠中)真知子
若林(森本)敬子
●高校24…s47
勝山 高光
木村 淑恵
横山 滋夫
●高校25…s48
関根 広
山中 一典
●高校26…s49
三浦(小林)文
寺田 信男
石川(中山)樹里
安達(山口)美智子
●高校27…s50
清水 尚浩
●高校28…s51
笹川(柿本)千恵子
福山 修一
●高校29…s52

山本 誠
入江(吉田)優美子
●高校30…s53
小林(新井)久仁子
小松 俊哉
●高校31…s54
田中 愛弓
●高校32…s55
桜井 正人
竹村 康司
平林 敏宏
郡司(藤原)やよい
●高校33…s56
西川(平野)直子
●高校37…s60
山本(浅野)美知留
市川 力
●高校38…s61
大沢 敏邦
●高校40…s63
戸田(春日)三保子
三上 光久
若見 正治
●高校41…h1
内田 隆夫
●高校43…h3
松浦(馬場)信恵
●高校50…h10
小田 慶喜
●高校69…h29
三浦 千帆

交差点

Crossroads

同期会／OB・OG会／現役部活動

同期会・各期幹事だより

中学1回生 (昭和20年卒)

年末に毎年恒例の同期会を実行しました。

開催のお知らせを郵便で23名に送りましたが、19名から返信があり、結果として4名の出席となりました。

誇り高き一期生も各自の健康や諸般の事情のため、多数の参加は望めませんでした。

少人数の集いではありましたが、表千家伝の懷石料理を頂きながら思い出話に花が咲きました。

協議の上、この定例会は今回を以って終了とし、諸兄が任意に行えば良いこととしました。

長生きした事に感謝すると同時に、素晴らしい学園であった武蔵中学(現武蔵丘高)の発展継続を願うものであります。

平成31年度同期会

日 時 令和元年12月14日(土) 12:30より

会 場 新宿・京懷石「柿傳」

会 費 8,000円

出席者 4名: 櫻内秀吉・松本博・丸山清・吉澤幸夫
(吉澤 幸夫)



高校3回生 (昭和26年卒)

令和元年同期会は、例年通り11月7日(木)夕刻、大手町「アーバンネット大手町デイ・ナイト」で開催。出席者は、戸川先生を迎え、同期生11名。出席者は年相応に元気。いつも通り花岡幹事代表からの挨拶、出席者各位の近況報告、あっという間に2時間が去り、名残を惜しみつつ散会。今回の開催案内は110名強に発送しました。

現在、「くぬぎ林」米寿記念文集を作成中で、令和2年同期会で配布を予定しています。

3回生同期会は、毎年7月に暑気払いの会を催す外、同好の士による囲碁の会を毎月催しています。

(追記) 今回の同期会は、開催の日にち・曜日について幹事間に齟齬があり、ある偶然から会の前日に判明、出席予定者に対して再度通知し、出席の確認に大苦戦。

ご迷惑をかけた諸氏に陳謝いたします。(町井直行)

高校9回生 (昭和32年卒)

9回生の皆さんお元気で過ごしてはいかがでしょうか。

今年は交差点で報告するような9回生の活動はありません。

同期生では部活動のOB、OGの会、クラス会等の集まりがあるようです。

卒業後初めての同期会の世話役、有志による9回生いちょう会と称する50数年続いている集まりがあり、年4～5回新年会、お花見会、暑気払い、忘年会等々で懇親会(毎回20名程の参加者で飲み且歌い)を開いているようです。

参加のメンバーは自由参加ですが是非参加したいと思われる同期生の方は横木君に連絡して下さい。大歓迎のようです。同期会は令和4年(2022年)の予定です。(大谷 和輝)

高校11回生 (昭和34年卒)

武蔵丘高校第11期同期会(2019年11月9日)

秋晴れの令和元年11月9日の午後に昨年と同じレストラン赤坂クーボールにて同期会を開催しました。参加したのは27名。残念ながら恩師は体調不良で不参加でした。

今年は2部制として第1部は小笠原良行さんの司会で本日の同期会の進行について説明があり、指名により11期会代表の中津が乾杯の音頭をとった後に井上英二さんを紹介致しました。井上さんは今年日本童謡協会より著書「童謡百年史」に対する特別賞を受賞しました。

また、その快挙に対して同窓会より母校の「手塚記念賞」も受賞しW受賞となりました。

そこで渡邊義正さんに「手塚記念賞」について説明をして貰い理解が深まったところで15分ほど井上さんから講演をして頂き拍手のうちに第1部は終了しました。

第2部は木村博人さんがインタビュアーとなり参加者全員からスピーチをして貰うため大忙しです。同期会の良い所は共に青春を謳歌した部活の仲間と会えることです。

60年ぶりに同期会に初めて参加した吉本洋司さんは野球部では1番センターでした。

美味しいお酒で有名な出羽鶴・刈穂の蔵元である伊藤辰郎さんは秋田から日帰りで駆けつけてくれました。伊藤さんも野球部では3番ファーストでした。他にも野球部では4番ピッチャーの木村さん、5番セカンドの中津を含め4名が参加しました。

柔道部も丸山拓さん・村上矩義さん・弁護士の市原敏夫さん・弁理士の広瀬和彦さんの4名が参加し、音楽部では三浦紀美子さん・北川成子さん・井上さんと3名が参加しました。3人とも地域の合唱団等で活躍されています。

東京都は秋の一日を校歌祭で盛り上げています。校歌祭は東京都の旧制中学を中心に集まり年に1回各校の現役・先輩が心をひとつにして校歌を披露します。今年は10月27日に杉並公会堂にて開催され、三浦さん・泉恒子さん・渡邊さん・村上さんと中津の5人が参加しております。来年も10月25

日に杉並公会堂にて開催されますのでどんどん参加しましょう。声を出すのは健康の基です。

卓球部で活躍された小林一章さん(東京女子大名誉教授)は、11月に、瑞宝中綬章を授与されたことを話されました。田原重彦さんも仕事を辞めてから4年間京都で工芸の大学に通われ趣味の幅を広げています。放送劇部の早川建二さんはラジオ関東時代にプロ野球放送のアナウンサーだったので当時放送を聞いていたと言う声が沢山あがりました。

来島定男さんはウクレレ教室を開講しています。篠国昭さんは長い議員活動を終わらせましたが最近の選挙は地元の人のために汗を流した人が落ちてSNSなどでPRに長けた人が当選する傾向にある旨話されました。小野田昭穂さんは一昨年以来、広瀬さん・高橋香子さんは久しぶりに顔を見せてくれました。皆勤賞の常連は加藤和子さんと津軽真理子さんです。加藤さんは書道に取り組んでいます。田岡慶子さんと藤野郁子さんには世話役として受付を担当して貰いました。同期会の開催には世話役の影の力がないと出来ません。感謝です。閉会の挨拶で渡邊さんより「来年は80周年記念行事が10月24日に中野サンプラザで開催されるので参加するように」との呼びかけがあり、来年の同期会は11月に行うことも確認しました。その後、全員で写真を撮り、丸山さんの関東一本締めで和やかに終了致しました。この日同期会に参加された仲間はまだまだ元気です。(中津 博之)



高校12回生 (昭和35年卒)

東京オリンピック開催の今年は、12回生同期会の開催年でもあります。

然しながら、昨今の新型コロナウイルスの蔓延、感染拡大の深刻な懸念が出てきたため、今年5月に開催する計画を、急遽「来年2021年5月15日(第3土曜)開催」に1年間延期することに致しました。

詳細は来年時期が来た時にまたお知らせ致しますが、この会誌がお手元に届く頃にはコロナウイルス問題が終息していることを祈りながら、取り急ぎお知らせ致します。

(田村 真夫)

高校14回生 (昭和37年卒)

前回の同期会で話が有ったように次同期会は喜寿を祝う同期会にしようということでした。いよいよ今年が開催年になりました。令和2年11月20日の正午より、また中野サンプラザを予約いたしました。是非喜寿の同期会には出席してください。

世話人も歳をとりまた所在もばらばらとなってきましたので今回をもって14期の同期会は終わりにしようと考えてお

ります。同期全員に参加を呼び掛ける同期会は今後なくなりますので今回は是非皆さんに集まっていたいただけたらとお知らせを送付する予定です。

2年ごとに開催している1700のクラス会は昨年9月に開催いたしました。中野駅近くのレストランに15名ほど参加して開催いたしました。同期会がなくなりましたら皆さんでクラス会を企画していただけたらよろしいかと提案致します。(春木 剛史)

高校15回生 (昭和38年卒)

三八会(昭和38年卒の同期会)の総会は、今年は11月3日(文化の日)に新宿近辺で開催の予定です。2年ごとにピアノ奏者藤沢君のライブ演奏をバックにして、40～50名が旧交を暖めています。

我々後期高齢者とはいえ、寿命は延びて話題も豊富。昭和30年代後半をともに過ごした仲間として、互いに励ましあい生きる喜びを分かち合う、私たちだけの「無形文化遺産」として、三八会を大切にしています。

だから、三八会の行事として、奥日光あるいは草津への二泊三日のスキー旅行、月二回の塩谷料理教室、隔月の昼食会、年二回のギターコンサート参加・鑑賞等々がいずれも10～20年も続いています。

三八会の行事参加を通じて、古くて新しい友人ができるのが楽しみです。(秦 昭彦)

高校19回生 (昭和42年卒)

皆様お元気ですか? 同期会のお知らせです。

母校創立80周年祝賀会後に19回生同期会を開催します。

【日時】 2020年10月24日(土)

受付 18:00

宴席 18:30～20:30

【場所】 中野サンプラザ15階 エトワールルーム

前は3年前(平成29年)新宿中村屋ビル8階で「古希直前の会」と銘打っての開催でした。64名が出席し大変盛り上がりまして、多数の方から同期会開催継続の要望が寄せられております。

今回は元号も令和になり、また今年から来年にかけて年男、年女の方も多く、健康に留意され、気持ち新たに同期会に参加いただきたいと思います。

尚、出席者の人数によっては部屋が変わることもあります。

また同じ時間帯に42回生同期会も開催されるためお間違いないようにお願いします。(荒木 秀夫)

高校20回生 (昭和44年卒)

11月30日(土)に同期会が恵比寿イーストギャラリーで開催されました。

参加者は50名。出席者は前回より少なくなりましたが、会場の熱気は少しも変わりありませんでした。70歳とは思えぬ元気な声が響き渡り、バイキング形式の料理も早めに取りにいかないと間に合わないぐらいです。料理は女性に人気のイタリアンが中心です。参加できなかった人たちの近況報告がプロジェクターに映し出されると、懐かしい名前を見つけて、会場の皆の思いは欠席者に向けられました。その後何曲かの懐かしいフォークソングと校歌を力いっぱい歌いました。

最後に撮った集合写真は全員にメール送付され、欠席者から『懐かしい・次回は参加したい』といったコメントを沢山もらいました。

次回からは毎年、5月の第3金曜日に定期開催することを皆さんにお知らせしました。どうか予定表にしっかり書き込んでおいてください。それでは、又逢いましょう。

(伊福部 高史)



高校22回生 (昭和45年卒)



二年に一度、待ちに待った同期会を予定通り10月12日(土)の開催で準備しておりました。が、精度の高くなった天気予報によると大型の台風19号がその日、関東を直撃。交通機関は「計画運休」ということで同期会どころではないことになっていました。皆さんの安全を第一に考え、苦渋の決断で三日前に「中止」を決定しました。この判断は正しかったのですが、同期の熱い気持ちは収まらず、「ミニ同期会でも良いから開催して欲しい」という要望があり、年の瀬の12月7日(土)に35名が集まり開催しました(連絡のつかなかった方には申し訳ありませんでした)。場所はいつもの原宿「クリスティー」。入口のドアには「チッチとサリー」のTシャツでお迎え。受付のK君に会費と同窓会年会費をしっかり全員徴収してもらいました。4時間近く懐かしい話題で盛り上がり交友を深めることが出来ました。同期会の冒頭、他界した級友に黙祷を捧げ、いつもの様にわいわいがやがやスタートしました。50年経っても昔の仲間はいいものです。話題は定年後のサンデー毎日の事、趣味、年金、介護、孫等々、様々な話題で話がつきませんでした。竹下通りの若い賑いよりもジジババの熱気が最高潮に達しておりました。先々の事を考えると「毎年開催して欲しい」という意見もありましたが、次回は古希を迎える2021年に行きます。皆さん、元気で会いましょう。

(北村 輝男)

OB・OG会だより

剣道部OB会

剣道部にOB会を作りませんかと声掛けをしてから、もう8年が過ぎました。剣道部現役の指導をOBでやっていきたく考え昨年まで春木が一人でやろうとしましたが、身体の衰えで稽古ができなくなりました。

昨年この銀杏を読んでいた42回生の糸井純一さんが困っているなら稽古に参加してもいいとの連絡を頂き、現在現役の指導をしていただいております。また若い杉村葵さん(剣道部卒業生)も指導に時々来ていただいております。

今年は中心となる2年生が1名と1年生が5名で活動しています。指導の児玉先生も腰を痛められなかなか稽古に出て頂けないようです。どなたかOB・OGの方で実際に稽古をしなくても結構ですので稽古を見てやりアドバイスをお願いできたらと思っております。剣道部のOB・OGの方のご連絡をお待ちしております。

同窓会又は私へのお電話でもメールでも結構です。

高校14回生 春木 剛史 Tel 03-3337-1301

メール kinobun@nifty.com

鉄道研究会

武蔵丘80年、新制になってからも72年と言うことで、まことにめでたいことである。我が鉄道研究会も、昭和39年同好会として発足以来56年が経った。創立当時は、鉄道全般を研究する総合班、旅行観光を研究する旅行班、鉄道模型を制作する模型班の各部門に別れ、しかしその範囲を互いに重ねながら活動していた。OBOG会となってからも鉄道、写真、旅行などの分野を融合させたかたちで、現在は年数回の活動をしている。

例年の活動として、四月には総会を開催して、その年の活動方針を決定している。研究内容の性格上、普段は団体で集まらねば活動できないわけではないが、また、それぞれの情報を持ち寄ることで成果も上がるという点で、この会は鉄研の基本的な柱となっている。

夏の合宿も殆ど毎年実施しており、以前は1泊だったものが、近年は2泊3日で行うようになってきた。昨年は会津で行った。新津から蒸気機関車の牽く列車で会津入りをした。ここ数年は連続して各地に残る蒸気機関車列車に乗っている。鉄研発足当時は、まだ世間に「SL」ブームなどの起きる前で、ここ会津でも蒸気機関車が大活躍の時代であったので、まことに懐かしい気持ちであった。会津では隔年に実施しているが、これは定点観測といったところで、会津地方の変化を見るのも楽しみとなっている。

例年は冬にも1、2泊の旅行を行っているが、今年は例の状況下で時節柄中止せざるを得なかったことが、まことに残念であった。

また、ほぼ1、2箇月ごとに都内や近郊で例会を持ち、それぞれの情報交換をしている。

また、機関紙「鉄研通信」も年数回発行をつづけており、先日72号を発行した。インターネット上にも鉄研のページを設置、会員同士の交流に役立てている。先年50周年記念祝賀会を開催した以降も順調な活動を続けている。

尚、昨秋杉並公会堂で行われ武蔵丘同窓会が参加した第27回東京校歌祭では、初参加以来引き続き、鉄研OBの有志が動画と写真の記録を担当した。

(「鉄研通信」編集部)



武蔵丘マスコミ会



武蔵丘高校 創立80周年おめでとうございます。
長い伝統を持つ母校だけに、マスメディアの世界においても多くのOB・OGが活躍しています。「武蔵丘マスコミ会」は、マスコミ業界に働く武蔵丘卒業生の親睦をはかるとともにビジネスネットワークづくりに、役立ててもらうことを目的として発足した会で、既に36年の歴史を刻んでまいりました。これまで延べにして200人近い会員の方々が参加してきました。マスコミ業界といっても、会員の職種も多種多様です。新聞、放送、出版、広告のみならず、IT関連やフリーランスの個人事業主、一般企業や団体等で活躍されている方も多数参加されています。

例年7月に開催される懇親会では上は80代の大先輩から、若きは平成生まれまで世代を超えて、自分たちの近況や高校生時代の懐かしい日々を語り合いながら和気あいあいの交流を楽しんでいます。本年も懇親会の開催を予定しておりますが、昨今の新型コロナウイルス流行という事態も鑑みまして開催時期に関しましては現在調整中です。会員の皆様には改めてご連絡させていただきます。

詳細、お問い合わせは、
武蔵丘マスコミ会事務局：笠井圭介（高校24回生）
winds77@mail.goo.ne.jp まで。

女子バレーボール部OG会

平成から令和へと元号が変わり、新元号初のOG会は令和元年11月24日（日）の開催でした。去年までは女子だけのOG会でしたが、平成最後の3月に何十年か振りに開催された男バレーOB会にゲストで参加させて頂いたのを機に、今回よりOBの皆さんをゲストとしてお招きすることとなりました。

約30年前はOB・OG会を同じ日に開催していたのもあったか、我々シニア世代には懐かしく感じました。

大体育館にて、OG20名、OB10名（Mgr2名含）、現役9名（Mgr1名含）、先生方コーチ陣5名、幅広い世代が集まり、世代毎のチーム分けで対戦してゲームを楽しみました。

日頃ママさんバレーでは9人制ですが、この日は現役と同じ6人制、ネットは高校女子（2m20cm）の高さでやります。よって…守備範囲は広いわ、ネットは高いわで四苦八苦ですが、いざやり出すと負けたくない人達ばかりなので、年甲斐もなくムキになります。…だから面白い！なかなかの好プレーが出たと思えば、すぐに珍プレーが続出!!それでもいい勝負で、終始笑いの絶えない交流戦となりました。最後は、若手OG vs 現役で対戦。隣のコートではシニアOBOGが全員、男女ミックスで分かれてネットを挟み、お楽しみバレーを楽しみました。

大いにバレーを満喫した後は、舞台にてお菓子と飲み物で懇親会です。71回生の幹事さんの司会で、現役から各代毎にひと言ずつご挨拶。今回は昭和卒の38回生の先輩OBや、卒業30年同期会で繋がった41回生OBOGが参加したりと、少しずつ増えてきて嬉しい限りです。

顧問の先生からは、OBOG会をやっている高校は少ないので、この様な伝統はこれからも続けて行きたいと仰って下さり、有り難い気持ちで一杯になりました。現役支援のため、今後も更に繋がりを広げて交流を深め、OG会の益々の発展を願うばかりです。

顧問の渡辺先生、新しく顧問になられた渡辺先生、コーチの皆様と現役部員のご協力により、今年も楽しいOG会となりました。この場をお借りして、お礼申し上げます。ありがとうございました。

尚、2月からの新型コロナウイルスの影響で3月に予定していた男バレーOB会は、やむを得ず中止となりました。準備を進めてただけに残念ではありますが、お楽しみは次回に持ち越しとなりました。OB会の更なる発展をお祈りします。

(高校40回生 河村（落合）ともみ)



吹奏楽OB・OG会 (MOBB)

MOBBからのお知らせ

【1】演奏会を開催しました

2019年5月11日（土）、例年通り中野ゼロ小ホールにてMOBBは第42回の演奏会を開催しました。

長年使いなれた会場で、ホールの係の方とも阿吽の呼吸でスムーズに準備が進みました。レンタル品のパーカッションの到着がやや遅れましたが、ほぼ予定通りリハーサルも終え、午後2時にはお客様のお迎えを始めました。



今年も、MOBBのスタッフ以外に同窓会幹事の方にお手伝いをいただき、混乱なく受付をすることができました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

おかげさまで、ご来場いただいたお客様はここ数年で一番多く、用意したプログラムが足りなくなるのではないかと、嬉しい心配をする場面もありました。

今年は久々に女性指揮者としてカナダ在住のYさんが登場、プログラムの1曲目とアンコールの2曲目（演奏会の最終曲）を指揮して華やかで迫力のある演奏をお届けしました。

お客様からは100通を超えるアンケートのお答えをいただき、「パパ上手だった」「連休はいつも練習に行ってしまうので淋しいです」とのご家族の声や、「毎年楽しみにしています」「今後も長く続けて下さい」といった励ましのお言葉などをたくさんいただきました。

演奏会は42回を数え、人間で言えば男性の厄年に当たる回数でしたが、お客様のご支援で無事に乗り切れたのではないかと思います。

これを機に、また練習を重ねて、これからも演奏会を続けていこうと思っています。

【2】今年の演奏会は中止します

今年は、春先から新型コロナウイルス感染症が蔓延して、4月7日には遂に緊急事態宣言が出されました。

MOBBは、5月9日に第43回演奏会を開く予定にしていたのですが、この情勢での開催は困難と判断しやむを得ず中止しました。

皆さまには大変申し訳なく、私達メンバーとしても非常に残念ですが、来年の5月開催を目指して今後も活動していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【3】メンバーを募集しています

MOBBは、武蔵丘高校吹奏楽部卒業生で編成しているバンドで、メンバーを常時募集しています。

最近の卒業生はもちろん、卒業後長く楽器に触れていない方、音は出るけれど演奏に自信のない方、もっと気軽に演奏したい方など、武蔵丘高校吹奏楽部出身者であれば、いつでもどなたでも大歓迎いたします。楽器の種別は問いませんし、オーディション・テストなどありません。

ステージで一緒に演奏する感動をまた味わってみませんか？

<MOBBホームページ>

<http://musashigaokawind.music.coocan.jp/index.html>

<連絡先>

石川 憲一（高校20回生）

eメール：dogone@mbr.nifty.com

放送劇部「マイクの会」

2019年6月8日（土）、放送劇部「マイクの会」が新宿プリンスホテルで開催されました。

前回は紹介しましたが、武蔵丘高校放送劇部は、昭和34年東京都放送劇コンクールで最優秀賞の栄誉に輝きました。「マイクの会」は、その世代を中心に昭和32年（9回生）から同38年（15回生）まで計37名（2019年6月現在）で構成され、8回目となる今回も例年とほぼ同じ11名のメンバーが元気な姿を見せました。

D先輩（10回生）の乾杯の音頭に続いていつもの近況報告となりませんが、「令和」最初の「マイクの会」ということもあり、その考案者ではないかとされる母校の大先輩で、大学ご卒業後わが母校で暫く教鞭をとられた中西進先生（旧制都立武蔵中学校2回生）の話題で盛り上がりしました。メンバーの幾人かが幸運にも中西先生の古文の授業を受けるチャンスに恵まれた思い出話や、先生が今も万葉の魅力を伝えるために開催している「万葉みらい塾」についての紹介もありました。

「放送劇」というと今では耳慣れない方も多々おられることかと思えます。「マイクの会」メンバーの中にはお孫さんから「放送劇って何？」と聞かれ、答えに窮した方もいたそうです。今風に言えば「ラジオ・ドラマ」のことですが、当時はラジオ全盛の時代で、「放送劇」はラジオ番組の中心的な存在でした。ちなみに日本でテレビの本格放送が始まったのが昭和28年（1953年）で、カラーテレビ本放送は昭和35年（1960年）のことです。そんな「放送劇」にあこがれて「放送劇部」に入部し、プロの声優を目指して育成学校にまで通ったメンバーの話が初めて披露されたり、「声で演じる」「マイクに向かう」という当時のDNAが今も残っていて、視覚障害者向けの「録音ボランティア」に打ち込んでいるというメンバーの近況報告もありました。

懐かしい思い出話が続く中、あっという間に予定の時間が過ぎていきましたが、今回出席メンバーの中にちょうどこの日が七十何回目かの誕生日を迎えた方がいて、ホテル側から差し入れられたバースデーケーキを前に「ハッピーバースデー」を歌いながら、名残尽きない「会」のお開きとなりました。

次回は2020年6月13日（土）12：30～で、場所も今回と同じ新宿プリンスホテル（予定）で開催します。今回それぞれのご都合で参加できなかった方も含めて出来るだけ多くの方々が元気な姿で再開できますよう願っています。

（高校12回生 井上 勝）



部 活 動 報 告

サッカー部

サッカー部は現在、2年生28人、1年生23人、マネージャー3人の計54人で活動しています。4人の顧問の先生方の指導のもと、日々練習に励んでいます。

私たちは、火曜日以外の週5～6日活動しています。木曜日はグラウンドを使用できないため、学校の周りのランニングや筋力トレーニングを行っています。

練習では、サッカーの技術向上はもちろん、目標に向かい努力し続ける力を身に付けていっています。また、先生方や先輩・後輩との挨拶や礼儀も大切にしています。日常から「武蔵丘高校サッカー部」としての自覚をもって行動し、サッカーができる環境があることに感謝しながら活動しています。

私たちは現在、都大会を目前にして、3大会連続地区大会の決勝敗退という悔しい結果に甘んじています。この結果をバネに日々の練習に励み、努力を続けていきます。

(部長 小池 輝弥)



男子バスケットボール部

僕たち男子バスケットボール部は、2年生5人、1年生10人、マネージャー3人で週5日活動しています。都ベスト16を目標として基本を徹底しながら、試合を意識した実践的メニューも取り入れて、一生懸命練習に励んでいます。また練習中にチームとしてシュートの大切さを特に意識しています。8月の4泊5日の強化合宿などみんなで協力し助け合い、声を出して目標に向かって練習しています。新人戦では、1回戦敗退という悔しい思いをしました。大会を通して明確になった改善点を部員同士で意見を交わし、チームの「絆」を深めることもできました。これからもバスケットボールのルールやプレイについてさらに理解を深めながらチーム一丸となって練習していきます。



女子バスケットボール部

私たち女子バスケットボール部は、プレイヤー10人とマネージャー3人の計13人で活動しています。活動内容は、筋力トレーニングやパスやシュート練習、そしてディフェンス練習などのファンダメンタルトレーニングを中心としたものをはじめ、5対5などの対人形式の練習などを顧問の黒川先生の指導のもと行っています。また、朝練習では100本インシュートをやってシュート力を高め、休日には他校との練習試合で、公式戦に向けた実践的な練習をしています。

毎年夏休みには、山梨県で4泊5日の強化合宿を行っており、各々立てた目標を意識しての練習をし、チームワークも深められ、心身共に成長し、とても充実したものとなっています。

これからもより練習に励み、良い戦績を残せるよう活動していくので、よろしくお願いします。(河野 未帆)



卓球部

私たち武蔵丘卓球部は、男子34名・女子4名の計38名で週4日の活動を行ってきました。フォア打ち・ショートなどの基礎練習やサービス練習・多球練習・ゲーム練習など、新しい練習を取り入れて頑張っています。

大会成績は、4月の関東大会予選で学校対抗ベスト16(東京都全体で内シード)、5月のインターハイ予選で学校対抗ベスト16(東京都全体で内シード)に入ることができました。3年生の引退した後の地区別学校対抗卓球大会では城西地区第3位入賞、夏の合宿でOBの方々に指導していただいて、その結果、11月の新人卓球大会でも東京都ベスト16(東京都全体でベスト16)を維持することができました。

今後はより一層努力を積み重ね、外シード校を目指して、部活動の盛んな武蔵丘高校をアピールしていきたいと思います。(部長 早田 圭介)



女子バレーボール部

マネージャーを含め、1年生9名で活動しています。活動日は木曜日以外です。練習では基礎からしっかり行います。休日は他校との練習試合や、大会に出場します。目標はI部大会進出です。

経験者はもちろん、体力に自信のある方、興味がある方など大募集です。
(部長 香澤 祐月)



男子バレーボール部

僕たち男子バレーボール部は、2年生5人、1年生7人、マネージャー2人の計14人で活動しています。活動日は月曜、火曜、水曜、木曜、土曜そして日曜の週6日です。水曜日は筋トレで、その他の日は本校の大体育館でスキルアップの練習や試合形式といった実践練習も行っています。また、土、日曜日では練習試合を組むことが多いです。



本校のOBの方々も休日には指導しに来ていただけます。OBの厳しいながらも優しい指導は技術の向上につながっています。

未経験者が多く、顧問の先生をはじめとするOBの方々による指導や個々の持つ技術においての悩みの手助けをしてくれるので、みるみる内に上達していきます。充実した部活動をしたい、楽しい中にもメリハリのある部活がいい、そしてなによりバレーに興味があるという方はぜひ、男子バレーボール部を見に来てください。
(部長 万崎 陸)

陸上競技部

部員数男子は2年3名、1年4名、女子は2年1名、1年6名の総部員数14名うち3名がマネージャーとして活動しています。

活動日は火曜、日曜日以外の週5回です。土曜日は競技場で練習することもあります。4月～5月は新しく入部してきた1年生の指導、6月～8月は3年生の最後の大会や夏休み後の大会に向けて合宿を通しての体力作りをしています。9～

3月は秋季大会や駅伝やマラソン大会への参加など、1年間を通して大会が多く、やりがいのある部活です。

部内では性別年齢関係なく、とても活発な雰囲気で溢れています。日頃の練習でも、部員同士でフォームなどのアドバイスをするなど、常に向上心を持って臨み、大会では自己ベストを更新しています。学習面との文武両道を実現できる部活で、とても充実した日々を送ることができます。

(部長 井村 響)



男子バドミントン部

私たち、男子バドミントン部は、週に3～4日で部員数は26名で活動しています。

主な練習内容は、平日はアップ・フットワーク・基礎打ち・ノック・パターン練習・ゲーム練習などです。休日は実践形式の練習を中心におこなっています。

夏休みには合宿があり、4泊5日男女合同で、いつもと違う環境で厳しい練習をこなすことで技術面においても体力面においても成長することができます。卒業生の方も多く参加していただけるのでアドバイスをうけやすい環境で練習します。

初心者でも始めやすい部活です。やる気のある人は是非部活体験にいらしてください。
(部長 古川 尚輝)



女子バドミントン部

私たち女子バドミントン部は1・2年生21人、3年女子13人合計34名で活動しています。昨年高体連1部大会に昇格し、ベスト16の結果を出し活躍した3年生の先輩は、夏に引退し現在進学に向けて受験勉強に励んでいます。

顧問の先生は、体育科篠原先生、家庭科田口先生、物理科永井先生です。

活動日は、体育館練習と外でのトレーニングの週5日で、大会前には土曜日または日曜日に男女で合同練習や練習試合

をおこなっています。また、夏には白馬で4泊5日の合宿も実施しています。先生方やコーチの方の指導のもと、充実した練習をすることができます。

バドミントン部の部訓は、「一打力闘」です。これは、シャトルを打つ一打一打に集中し、闘志を込めて打ち勝つという意味が込められています。また、目の前の一つ一つの事柄に精一杯取り組み、積み重ねていくということが結果に繋がることを意味しています。そこで私たち部員はバドミントンだけでなく、学習や学校行事にも力を入れています。この部訓やバドミントン部の伝統をもとに、部員一同これからも頑張っていきたいと思います。(部長 栗木 真心)



野球部



硬式野球部はこの1年間、毎週月曜日と土曜授業日の朝は主に正門付近や部室付近の清掃をしてきました。新チームが始まってすぐに校庭周りの雑草を刈りました。学校の美化に部全体で務めることができましたと思います。また学校行事に関しては、体育祭ではテント・椅子・机の設置や選手招集、校庭への水撒きを行い、文化祭では「武高祭」と大きく書かれた布を張り出したり、自転車置き場の設営・誘導、本部テントの設営などをしました。学校説明会やその他の学校行事でもシートや椅子の準備と片付けなどをし、去年より多く学校に貢献できたと感じています。また、近くの少年野球チームを招き共に練習し技術指導も行うなどし、地域住民との親睦を深めました。近隣の児童・園児を招いたティーボール教室では、積極的に地域の子供たちやその保護者と交流することができました。地域や学校全体に積極的に関われた一年でした。

野球部の戦績としては、7月から発足した新チームは練習

試合で負け越し秋の公式戦でも思うような結果が出ませんでした。この悔しさを忘れず、この冬はチームで成長していきたいです。(部長 佐藤 元太)

男子硬式テニス部

男子硬式テニス部は火曜日以外の週6日活動しています。平日はストローク、サーブ、ボレー等の基礎、フットワークを向上させるトレーニング等を中心とした練習メニュー。休日は、ゲーム形式の練習や他校との練習試合を行っています。

通常の練習の他、コーチ、OBの指導やプロコーチの練習会に積極的に参加し、技術力の向上を目指しています。

夏休みは4泊5日の山中湖合宿があり、コーチやOBの方が指導に来てくださり、いつもと違う環境でより質の高い練習をこなすことで、技術はもちろんのこと、体力面、精神面でも成長することができています。

公式戦の実績は、まだまだですが、1つでも多く勝つことを目標にしています。

私たちは、テニスを通して、身体的、精神的に成長し、人として成長できる部活動を目指しています。

(部長 谷本 行平)



女子硬式テニス部

女子硬式テニス部は、現在2年生2人、1年生7人の9人で、原則週5日間活動しています。コートは4面あり、男子硬式テニス部・ソフトテニス部と調整して使用しています。

平日は基礎練習を中心に、休日は試合を意識した実践的な練習もしています。また公式戦はもちろんのこと、他校との練習試合も行っています。休日の練習や山中湖での夏合宿には、顧問の先生方・部活指導員コーチや卒業生が来てくださり、充実した練習ができています。

私たちは一人一人が目標と課題を持ち活動しています。平日は自分たちで練習メニューを考えたり、部員同士でアドバイスをし合ったりして協調性を身につけています。そのことで部員一人一人の意識が高まり、部全体のレベルアップにも



つながっています。

私たち部員一同、各大会でより上位の成績を残すことを目標に頑張っています。そして学校生活においても挨拶や奉仕活動、もちろん学業にも積極的に取り組むことを目指しています。(部長 石崎 七星)

男子ソフトテニス部

男子ソフトテニス部は、ソフトテニス経験者の岡先生、そして佐藤先生・荻島先生・大出先生、部活動指導員の齋藤先生のご指導のもと、金曜日以外の早朝と放課後に練習しています。休日などは練習試合や公式戦が入ります。8月には4泊5日の合宿があり、テニスの技術はもちろん、精神力の向上や礼儀を学び、日々、部員同士で高め合うことを大切にしています。

練習内容は、基礎練習から試合を想定した応用練習、形式練習などです。また、定期的に練習試合を行い、練習の成果を確認しながら目標を持って取り組んでいます。

令和元年度はインターハイ予選でベスト64に1ペア、新人戦ではベスト32に1ペアが進出し、決勝大会で活躍。着々と力をつけています。

今後も、個人の技術向上、精神力向上はもちろん、チームとしての強化も練習メニューの工夫やミーティングで取り組んでいます。

一人の選手としてはもちろんですが、チーム全体が多くの人に応援されるよう活動していきます。(部長 山本 耕大)



女子ソフトテニス部

私たち女子ソフトテニス部は、1年生4人2年生4人の計8人で活動しています。活動日は金曜日を除く平日5日間で基礎を中心とした練習をしています。土日や祝日は試合を想定した練習を顧問の岡先生、佐藤先生、荻島先生、大出先生、部活動指導員の齋藤先生のご指導のもと行っています。また、他校との練習試合を多く組ませていただき、公式戦に向けてより実践的な活動も行っています。夏休みには山中湖に4泊



5日の合宿に行き、OG・OBの先輩方と一緒に涼しく恵まれた環境の中で、技術・体力・精神力の向上を目指し練習に取り組んでいます。

私たちの目標である、インドア大会に出場することは叶いませんでしたが、春の大会に向けて、今まで以上に互いを高め合い、練習に取り組んでいます。

いつも練習ができるのは、顧問の先生方、保護者の方々をはじめ、様々な人の支えや応援があってこそだと思います。

感謝の気持ちを忘れず、これからの大会に向け練習に励んでいきます。(部長 原 あかり)

ソフトボール部

ソフトボール部は、現在、2年生4名、1年生6名、計10名で活動しています。活動日は平日は火曜日以外で、土日は練習試合などを行っています。顧問の先生のご指導とサポートのもと、毎日自分たちの必要に応じて練習に取り組み、皆でソフトボールを楽しんでいます。

部員10名のうち、半分以上が初心者ですが、顧問の先生のアドバイスや、他校との練習や試合を組んで実戦を多く経験することで、技術やチームワークの向上を目指しています。2019年は、夏・秋ともに、公立選手権ベスト16、また、都大会出場を果たしました。その他の大会でも準優勝など、好成績を残せるようになりました。

校内では、毎週木曜日に清掃活動を行うなど、美化にも取り組んでいます。また、部活動に加え、学業にも励んでいます。「文武両道」を軸に、今後も日々努力を続けていきたいと思っています。



剣道部

わが剣道部は、3年生5名の他、現在は2年生1名、1年生5名の計6名で活動しています。毎週火・木・土曜日と隔週の月曜日に活動をしています。

稽古内容は、準備運動から始まり、素振り、面・小手・胴・突きの基本打ちから、それらを組み合わせ発展させた稽古、打ち込み稽古、地稽古等です。少ない時間、人数の中一丸となり集中して稽古に励んでいます。時々、OB・OGの先輩方も時間を作っていただき、実のある指導をいただいています。出場できる試合には必ず出場し、自分たちの実力を試しています。

また、剣道は段制度があり、段・級審査にも挑戦しています。今年度から始めた1年生は、一級に見事合格し、初段を目指しています。3年生は、三段に4人合格し進路実現のため文武両道を念頭に、勉強にも頑張っています。

来年度は、部員の増加と今年度以上の戦績・昇段を目標に

置き、より活気のある剣道部を作っていきたいと思っていますので、今後もよろしくお願いいたします。(工藤 翠)



水泳部

現在水泳部は、男子15名、女子6名、マネージャー3名の計24名で活動しています。

5月～9月のオンシーズンは学校のプールで、火曜日～土曜日の週5日活動しています。

10月～4月のオフシーズンは筋トレ、体幹運動等の陸上トレーニングを中心に、火曜日と木曜日の週2日で活動しています。

泳ぐ期間が短い部活動ですが、皆集中してメニューをこなし、部員達の仲も深まりました。おかげで、全選手が最後の大会までにベストタイムを更新することができ、8月の六校戦では計2回表彰台に立つことが出来ました。

また、5人の顧問の先生方が私たちを様々な面から支えてくださるので、部活にも勉強にも集中できています。来年はメリハリをつけ良い所は伸ばし、悪い所は直すことで、部員一丸となって練習に励み、多くの部員が良い成績を残せるよう努力していきます。(部長 湯田 太一)



吹奏楽部

私たち吹奏楽部は、1年生10名、2年生10名、3年生16名の計36名で活動しています。活動日は月・水・木・金・土曜日で、火曜日は自主練習、日曜日は本番前のみ練習があります。日々の練習では基礎合奏、曲の練習の他に音程感、リズム感を鍛えるソルフェージュやリズム練といった楽器を吹く以外の練習を取り入れています。また、7月には野球部の試合応援8月に東京都吹奏楽コンクール、秋に文化祭、高文連の地区大会、冬には小・中学校との合同演奏、アンサンブルコンテストに参加しています。そして3月には1年間の集大成でもある定期演奏会を部員全員で協力し作り上げています。今年度はコンクールに向けて「雲外蒼天」というスロー

ガンを掲げ練習に取り組みました。合宿やホール練習などの様々な練習を行い一致団結することができました。その練習の成果を発揮し銀賞を受賞しました。この経験を今後の部活動に生かしたいと思います。(部長 紺野 有美)



軽音楽部

！祝日本一！第12回全国高等学校軽音フェスティバルin大阪城のオリジナル部門で最優秀賞を受賞し、武蔵丘高校代表のクジラ夜の街が日本一のオリジナルバンドになりました！

夏の都大会ではクジラ夜の街と色想世界が共に準グランプリを受賞、2バンド揃って夏の全国大会に出場しました。夏の全国大会には4年連続で出場を果たし、去年今年と奨励賞を受賞しています。

秋の都大会では学校代表として部長バンドのルサンチマンが中央大会に出場し準グランプリを受賞、東京都教育委員会賞を受賞するとともに、来年高知県で行われる全国総合文化祭に東京代表校として出場します。

上記の成果を報告します。全国大会での成果を残せたのは受賞バンドの努力だけでなく、部員のワンチームと顧問の指導、武蔵丘の先生と生徒のみなさん、同窓会の応援のおかげです。ありがとうございました。(部長 茂木 奏佑)



ダンス部

今年度は1年生31名、2年生24名、3年生26名で活動しました。全体的な練習はキャプテンが中心となり柔軟やアイソレーション、リズム取り、振り入れ、筋トレを行いました。

4月には新入生歓迎ライブを行い、ほとんどのことを自分たちだけで0から作り上げました。5月に3年生が引退してからは2年生を中心に活動してきました。体育祭ではダンス部が中心となって振りを覚え、同級生や下級生に教えました。夏期休暇中には新潟県に三泊四日の合宿に行き、スキルアップや体力付けをしました。合宿では部員との仲を深め、8月に2年生は大会にも挑戦しました。文化祭では2年生が中心

となって役割分担し、有り難いことにアンケート大賞を頂きました。

また技術向上を目指し、年に2回オーディションを実施しました。さらに春日町まつりに参加するなど地域イベントにも積極的に参加しました。(部長 粕谷 遥香)



音楽部



今年度の音楽部は1年生6名、2年生9名、3年生8名の計23名で活動しています。「音楽部」なので、合唱はもちろん、その時々発表の曲や場所に合わせた楽器を取り入れて、自分たちのチャレンジしてみたい音楽を楽しんでいます。

今年度も6月に「1年生のお披露目&3年生の仮引退公演」の校内コンサートを行いました。同級生や先生方が見に来てくださり、あたたかな雰囲気の中、音楽部の定番曲から新曲まで様々な曲を演奏しました。

文化祭でも発表しました。様々なジャンルの曲を発表したり、プログラムを工夫するために演出の企画をしたり、観て聴いて楽しめる内容にしました。

音楽部の活動は2学期が一番忙しい時期になります。文化祭に始まり、同窓会の皆さんと一緒に「校歌祭」への出演、中部フェスタへの参加、他校と合同での「3地区音楽会」の出場、地域の「ウィンターコンサート」など盛りだくさんです。

また、年間を通じてデイサービスへのボランティア演奏を行っています。生徒だけで歌うポップス合唱あり、季節に合わせた歌を全員で合唱あり、笑い溢れる時間を過ごします。毎回お馴染みとなっているのは、最後に全員で歌う「ふるさと」です。皆さんとても喜んでくださり、高校生のパワーを毎回お届けしています。

音楽部は、学年、男女関係なく楽しく活動しています。今後とも応援よろしくお願いいたします。

(部長 高木 久瑠実)

演劇部

演劇部は1年生4名、2年生5名、3年生4名の計13名で活動してきました。週3回の活動では、発声・柔軟・体幹などの基礎練習やエチュード、公演に向けての台本創作、上演台本の稽古を行っています。

4月の新入生歓迎公演・6月の新入部員お披露目公演では、全員で台本を創作し、上演しました。また、7月には城西地区の朗読劇コンクールに出場し、最優秀賞を受賞することができました。9月の文化祭・10月の城西地区大会では、松永安芸作「美術室より愛をこめて」を上演しました。1つの舞台に2つの部屋という難しい舞台づくりに挑戦し、大道具や小道具、空間の取り方など、多くの問題にぶつかりながらも試行錯誤し、部員全員が良いと思えるものを作り上げることができました。目標としていた都大会出場は叶いませんでしたが、私たちにとって今までにない挑戦で、活動の幅を広げることができました。

1月・3月には校内公演を予定しており、また2月には新たな試みとして小学生向けの絵本の読み聞かせ会を「キッズプラザ武蔵台」で行います。今後も積極的に活動していきたいです。(部長 足立 舞惟)



美術工芸部

美術工芸部では、2年生2名、1年生4名の計6名で日々活動しています。活動日は基本的に月曜、土日を除いた週4日で制作等していますが、1年で最も重要な展覧会である中央展(都立約120校の美術部が出展する展示)が近づいてくると土日も含めほとんどが活動日になります。

2019年の中央展では、部員一同集中して制作に取り組んだ結果、全受賞が約30人のなかで部員2名が奨励賞と東京都高等学校文化連盟会長賞を受賞する事ができました。次年度も受賞できるように活動していきます。

美術部と聞くと、絵を描くだけのイメージしかない人が多いと思いますが、私たちの部活動では陶芸やハロウィンのパネル制作などもしているので、絵が得意でない人でも大歓迎です。よろしくお願いします!(部長 長内 温子)



クッキング部

私たちクッキング部は、1年生18名、2年生11名で毎週



木曜日に活動しています。今年度は、オムレツやハットク、アップルパイやオレオカップケーキと様々なものを作りました。準備、調理、片づけを1、2年生で協力して活動しています。今年度の文化祭はマーブルカップケーキを販売しました。新しいメニューに挑戦したため、夏休み前から試作を重ね意見を出し合い、文化祭当日まで部員全員で一生懸命取り組みました。その結果2日間で600食を完売することができ、とても達成感を得ることができました。また、今年度は2年生が引退しても困ることがないように、早い段階から1年生に多くのことを教えていきました。初めて1年生の中から代表の生徒をだし、積極的に活動してもらいました。これからは様々な料理を作り、料理をするという楽しさや難しさを学びながら日々の生活に生かせるように活動していこうと思います。



パソコン同好会

私たちパソコン同好会は、武高祭に向けてゲームとポスターの製作を行いました。WOLFエディタを基に、大人も子供も楽しめる、スーパーマリオに似たアクションゲームを作りました。

武高祭当日は第一自習室を借りて、ゲームを展示し、多くの方に実際にゲームを楽しんでいただきました。パソコン同好会に興味のある中学生には、活動内容やゲーム作成方法について紹介しました。近隣の高校には、ゲーム展示は少ないうえ、興味をもたれたようです。

2年生は、1年生に来年度に向けて、ゲーム製作の手順を教えました。夏休みも積極的に活動し、部員全員で取り組ん



だのが、よい結果になったと思います。来年度はさらに、バージョンアップしたゲームを製作できるようがんばります。

(菅原 颯真)

茶道部

今年度の茶道部は三年生が5名、二年生が4名、一年生が3名計12名で活動しています。毎週金曜日に活動するのが基本ですが、文化祭前は忙しいので月曜日にも活動しています。裏千家の教授の先生を外部からお招きし、基本的な作法や礼法から、茶道のお手前の仕方など、細かく指導していただいています。様々な練習を経て、三年次は入門・小習のお許状を取得することができます。

茶道部としての晴れの席は文化祭です。毎年この二日間に向けて日々技術を磨いています。今年も多くの方々がお茶会に来てくださり、私たち部員は浴衣を着ておもてなしをさせて頂きました。

茶道部員はみんな元気で学年の壁を越えて仲良くお稽古しています。明るい雰囲気でも未経験者でも楽しく学べるので安心して部活動に参加することが出来ています。

(部長 篠崎 華 (2年))



華道同好会

私たち華道部は、3年生2名、1年生2名の計4名という少ない人数で、D棟2階の和室を借りて、火曜日に活動しています。流派は池坊で外部講師の先生をお呼びして、お稽古をしていただいています。

日々の活動の成果を発表することのできる文化祭では、自分たちで1つのテーマを決めて、そのテーマに沿った作品を作り上げています。今年のテーマは『青春』でした。

また、普段の活動では校長室や玄関、トイレなどに飾らせていただくお花を生けています。

毎回季節に合わせたお花を生けて飾ることで、お花を目に



した人が季節を感じ、笑顔が増えて少しでも明るい気持ちになっていただけるようにという思いを持って、私たちは活動をしています。

(藤巻 愛琳)

漫画研究部

私たち漫画研究部は、1年生7人、2年生3人の計10人で活動しており、原則火曜日・木曜日に部室に集まります。今年度は部誌「チェイス」を発行し、昨年度よりも人数が増えたことで、積極的に活動することができました。文化祭では部誌「たなぼた」120部やラミネートカードを販売し、イラストリクエストも受け付けました。普段の部活動では皆、絵を描くことにしています。合唱祭のパンフレットのイラストを描いたり、ハロウィン会やクリスマス会でイベントのイラストを描いたりしています。漫画研究部ではお互いの幅広い趣味を分かち合うことができます。「実家のような安心感」と評されるこの部に、是非足をお運びください。

(副部長 石附 優香)

天文部

令和元年度、天文部は、星座について詳しくなることを目標に活動しました。主な活動内容は、有名な星座や探査機について調べてのポスター制作、屋上での天体観測、文化祭での発表、地域主催の「星を見る会」のボランティアなどでした。先輩後輩関係なく親しく話せる雰囲気を継続し、日々の活動を行いました。

文化祭ではパソコンのソフトを用いた天体の発表を行いました。うまくいかないこともありましたが来年度に活かせるよう反省点を話し合い、来年度は改善させます。

また昨年度に続き、クラブTシャツの作成を行い部員の結束を強くしました。

天体観測にはアビーさんなど他の先生も参加して頂き、楽しい時間を過ごせました。

これらを来年度の活動に引き継いでいきたいと思います。

(部長 大野 智海)



ESS部

私たちESS部は、1年生4人、2年生6人の計10人の部員で活動しています。活動日は毎週火曜日と木曜日です。活動内容は、JETの先生で、アメリカ出身のアビー先生と一緒に、音楽を使用したリスニング、英単語を用いた様々なミニゲーム、テーマに沿った英会話などです。すべての活動の中に英語を取り入れることによって、個々の英語力を高め合っています。

その他にも、日本と海外の文化の違いを理解しながら、さらにその理解を深めようと、海外の行事について皆で話し合っています。

実際にESS部での活動を通して、英語のスキルが向上し、日本と海外の文化に興味を持って楽しむことができるようになりました。

グローバル化が加速する今日、求められているスキルを楽しく向上させることができるので、自然と英語を好きになり、英語で話すことへの抵抗感はなくなりました。

(部長 2613 木内 希乃花)



生徒会執行部

私たち生徒会執行部は、1年生21名、2年生13名、3年生6名の計40名で活動しています。

活動日は、毎週木曜日のみで少ないのですが、男女問わず和気藹々とした雰囲気で活動しています。

主な活動内容は、学校説明会の準備・片付け、体育祭・文化祭などの行事の運営、ごみの収集などがあります。

各自でボランティア活動に積極的に参加しており、毎年「かみさぎ地区祭り」や「上鷲宮ハロウィン会」などで多くの生徒が活動しています。

最近では、新しい目安箱を導入予定で、新しいことにチャレンジしていける部活です。

(部長 阿部 慶二郎)



私たちも

同窓生!

「木登り、そして未来へ」

田中 雅紀 (高校42回生)

みなさん、こんにちは。42回生の田中です。

わたしたちが高校2年生の1月、平成になった元号が現在は令和に変わり武蔵丘の高校生活がもう30年以上も昔の話となりました。月日が経つのは早いですね。

高校を卒業後大学で専門分野を学び、わたしはいま樹木に関わる仕事をしています。

植木屋さんとか造園屋さんと呼ばれています。

庭木はもちろんビルの5～6階ほどの高さのとても大きな木に登って仕事をすることもあります。

高所作業はとても危険なので、すこしでも安全に作業をするためにツリークライミングという欧米の技術を使って木に登ります。

ツリークライミングってご存じですか？初めて聞く方が多いのではないかと思います。

ツリークライミングとは、樹木の専門家である“アーボリスト”たちが樹木を管理したり、動植物の調査をするために開発した高い木でも安全に登れる技術のことです。

専用のロープと安全保護具を使い木に登ります。

またアーボリストとは欧米の造園業や林業にかかわる「木のスペシャリスト」のことで、樹木についての豊かな知識と高いメンテナンス技術をあわせもっています。わたしはこのアーボリストの資格



を取り樹木のメンテナンスをはじめとし、野鳥の調査や海外で森林保護活動など行っています。

最近では異常気象による台風の被害が心配で、枝が折れる前に、樹木が倒れたりする前に伐ってしまう事例が多くありますが、樹木をよく観察し状態をよく知ると伐採しなくてもよかった木は少なくありません。

わたしは高校時代男子バレーボール部だったのですが、夏の暑い練習時に大体育館の南側の扉を開けると、クヌギ林から吹いてくるとても心地よい風を感じたことを覚えています。この武蔵丘高校のクヌギ林のように樹木は私たちに多くの恩恵をもたらしてくれます。1本でも多くの健全な樹木を未来へ残したいと考えます。

これらのクヌギの木を大切にしてきた同窓生の方々のように木を大切にすることを子どものうちから育んでほしいという思いもあり、都内の公園などで小学生から大人までの一般の方々を対象にツリークライミングの体験会なども開催しています。

わたしはこの職業に就いているからこそ武蔵丘高校のクヌギ林が記憶にあります。卒業生の中にはクヌギ林のことを知らない方がいるかもしれません。

樹木に興味を持ちクヌギの木を大切に武蔵丘の生徒が一人でも多く、また樹木をはじめとする自然を大切にする人が一人でも増えたらとてもうれしく思います。



櫟林だより

創立80周年の記念事業としてクヌギ林を手入れしようと計画しています。

OBの中で造園業を営まれている42回生の田中雅紀さんに見てもらったところ、伐採することなく大木の剪定ができるとのアドバイスをいただきました。やっていただけるなら大剪定をやっていただきたくお願いしました。大枝を剪定して若い低いクヌギが成長できるようにまた、日差しが地面まで届くようにしたいと考えます。そうしないと、どんな若木を植えても成長しません。昔ながらのクヌギ林を維持するには若木を植えていかなければなりません。

クヌギ林は30年ごとに植え替えていくようにして維持していくものだと先輩から言い伝えられております。母校武蔵丘高校卒業生の思い出の櫟林を守っていききたいものです。

(高校14回生 春木 剛史)



同期会感想 (41回生)

昨年の6月29日、中野サンプラザにて『41回生卒業30年記念の同期会』を開催いたしました。

私たちは平成元年に卒業し、令和元年に再会したことになります。平成の30年間で10代～40代として慌ただしく駆け抜け、気付けば連絡先がわからなくなってしまった友達や亡くなっていた友達がいました。

今回同期会を開くにあたり、同窓会本部の方々や昨年の幹事をされた方々が卒業30年目の同期会というのを企画して、毎年各学年が滞りなく開催できるようにノウハウを教えてくれて、色々アドバイスもくれて、先生方や同期の人たちと一緒に探してもらいました。

卒業アルバムの写真を素敵なスライドショーに作って下さった先輩もいました。サンプラザの方にも、「同期会の面倒を先輩たちがみてる学校なんて他にないです。すごく恵まれていますね!」と言われました。

同期会前日には、「30年ぶりに人と人を繋ぐ大役を引き受けてくれてありがとう。今年も無事同期会を行えることを嬉しく思っているし、感謝しているよ!」とある先輩からメッセージを頂きました。私達の同期会開催を喜んでくれて、感謝すらしてくれました。さらに当日は150枚も写真を撮ってくれて、それも名札を見ながら写らない人がいないようご配慮までして頂きました。

私たちにはすごく優しく頼もしい先輩たちがいます。良い高校で、良い先生方と良い仲間たちと過ごした事実があります。そして離れていた30年を皆、それぞれ頑張って生き抜いた事実もあります。その全部を含めて同期会が開催できて良かったし、楽しかったです。

今回、旧友との再会だけでなく、初めてお話しして仲良くなれた友達もできました。こうして人との繋がりが広がったことで今後の人生も広がるし、心強い支えにもなると思います。また会える楽しみもできました。

武蔵丘の先輩方もそれを経験しご存じだからこそ、後輩の私たちにも同期会からのリスタートを応援してくれたのだと思います。本当に感謝がありません。そして多くの先輩方が人的、経済的に同窓会を支え、同期会を楽しんでくれた歴史のおかげでもあります。これからも「銀杏」に載る先輩方の同期会の写真を楽しみにしております。先輩方が楽しんでおられる姿は後輩達を励ましてくれているかのようです。

後輩の皆さん、武蔵丘には卒業して30年経った

ら、また高校生に戻れる(かな?)制度があります。それは高校の時より気楽で楽しいです。だから安心して今を頑張ってください。

そして41回生!これからも皆で一緒に歳を重ねていこうね!

(米川 育子)



中西 進 先生の講演会

日 時：2020年6月10日(水) 午後1時30分 場 所：武蔵丘高校 大体育館 演 題：未 定

本講演は、本校(旧武蔵中学)を昭和22年に卒業された、文化勲章受章者の中西 進先生による特別講演です。武蔵丘創立80周年を記念する行事の一環として、在校生のために企画されたものですが、学校側のご配慮により、卒業生も聴講できることになりました。

聴講を希望されるかたは、同封のチラシにあるハガキにより5月26日必着で武蔵丘同窓会あてお申し込み下さい。(電話・eメール等でのお申し込みはお受けいたしません。)

抽選のうえ、100名に入場券をお送りします。なお、聴講料は無料です。

【中西 進先生のプロフィール】 <Wikipediaから抜粋>

昭和4年東京生まれ 旧制武蔵中学校卒業(昭22) 東京大学大学院 文学研究科博士課程修了(昭34)
成城大学・筑波大学・帝塚山学院大学教授、京都市立藝術大学学長等を歴任
平成16年文化功労者 平成25年文化勲章受章

古来の技に トライしよう!!

武高祭で餅を搗いてみませんか？

同窓会は毎年、武高祭の2日目に「餅つき大会」を賑々しく開催します。

おかげさまで、毎回大好評をいただいて大勢の皆さんが召し上がってくださり(無料)、用意した餅は全てなくなります。

大会は大体育館の前にスペースをお借りして行いますが、多くの方々が並んでお待ちいただいている中、安全・衛生面の点で一つの臼で搗いていかざるを得ません。

そのため、スピードアップを心がけていますが、杵で餅を搗くには相応の体力が要りますし、ある程度のコツも必要です。

そして、何より「搗き手」の人数を多くして、交代の間隔を空けることが事故防止の面からも求められます。

そこで、卒業生の皆さんに「搗き手」の募集をいたします。

初めての方でも、経験者が文字通り「手取り足取り」教えますので、存分に楽しんでいただけたと思います。

臼と杵を使った昔ながらの「餅搗き」の技術を体にしみ込ませてみては？

お問合せ・「搗き手」希望の方は、以下の先あてご連絡ください。

<連絡先>

小田慶喜(50回生)

eメール：odayoshiki1230@yahoo.co.jp

42回生 同期会開催!

42回生(1990年卒)の皆さんお元気ですか？

武蔵丘同窓会では、卒業30周年を迎える期の同期会を開催しています。(今年は、秋の創立80周年記念祝賀会と同時開催になります。)

今年その節目を迎えるのは、私達42回生で、同窓会本部の助言などを得ながら、同期の仲間と共に準備を進めています。

この『銀杏』でお知らせが届く方は、届かない方とお誘いあわせのうえ、是非とも大勢の皆さんにご参集いただき、旧交を温めることができれば幸いです。ひとりでも多くの方に、同期会への参加の呼びかけをお願いします。

日時：10月24日(土) 19:00～21:00

場所：中野サンプラザ

* 恩師の方々をご招待しております。

出欠のご報告・お問合せにつきましては
42kaiseimusashigaokahs1990@gmail.com

まで、お気軽にご連絡ください。

42回生同期会幹事：木原臣一・矢野信悟・下沢佐智子
田中喜美子・田中友規・本間智恵(旧制表記)

武蔵丘の卒業生を世界へ

「丘のダヴィンチたち」

高等学校の教育はあらゆる分野へ進む人材にその可能性を探る旅へと導くことにあります。卒業し、社会に育っていく者、大学や専門学校などでより専門性の高い分野に進むことを選択する者など、自分が今後社会とどのように関わるかを決定するのが高等学校なのです。

人生の生き様をこの3年間で決めるわけですから、様々な自己の可能性を確かめていくことが必要になります。旧制府立第二十一中学から武蔵丘高校までの80年にわたる教育システムは将来あらゆる分野にて活躍できるように柔軟に対応してきた歴史を持っています。画一的に一つの方向だけを向いていないのです。

実際に教育を受けている時には気づくことはありませんが、社会で、様々なことにぶつかった時、瞬時の判断を試される時に、応用力を学んできた教育があるからこそ決定できるのです。



「丘のダヴィンチたち」は武蔵丘高校の日本一賞を受賞した方々が、文化勲章を受章された中西進先生を中心にして設立いたしました。その後はあらゆる分野で独自の活躍をしている方々に入会をしていただき、幅広く意見交換会をしています。様々な領域のトップの方々の話は刺激的で、学ぶ喜びを新たに与えてくれます。そして多くの道で活躍をしている先輩や後輩がいることを誇りに思えるのです。

将来の方向を模索している皆さまに、様々な道、世界へ通じる道があることを知って欲しいと思っています。現在メンバーである卒業生のメッセージや資料を揃えたホームページを構築し、今後広く公開して参ります。

中西進先生（向かって右）は国文学の第一人者、万葉集の研究者、各大学の学長などを歴任し、令和の元号にも関わった方です。武蔵丘高校に対する愛情は強く、母校には記念の植樹もされています。

「丘のダヴィンチたち」事務局長
漆芸家 日本芸術院賞受賞
三田村有純（20回生）

記念誌の原稿を募集しています

武蔵丘創立80周年を記念して、同窓会は、銀杏の記念誌を発行します。学校が発行する記念誌とともに、2分冊で皆さまにお届けすることになっています。

この記念誌に、是非あなたの声をお寄せください。

数年、数十年前の中学・高校時代を振り返ってもよし、武蔵丘卒業後のことを思い出してもよし、今考えていること、これからのことでもよし、何でも結構です。多くの会員の皆さまからのご寄稿をお待ちしています。

【寄稿の要領】

- *寄稿資格：武蔵丘同窓会員、旧教職員
- *テーマ：自由（写真があれば、なお良い）
- *字数：400～800字程度
（これより多くても構いません）
- *締切日：2020年6月30日
- *原稿作成方法：パソコン入力データ・
Eメール・原稿用紙等

<詳細は、同窓会事務局までお問い合わせください。>
武蔵丘同窓会事務局
（執務時間：火・木・金曜日 10：00～14：00）
〒165-0031 東京都中野区上鷺宮2-14-1
TEL & FAX 03-3926-6834
eメール musako@jade.dti.ne.jp

講演会・総会・懇親会

2019年6月29日(土) 14:30～ 中野サンプラザ

講演会/内田 隆夫氏

〔高校41回生 湿疹・皮膚炎について〕



武高祭

2019年9月14日(土)・15日(日)

各種展示、銀杏文庫、餅つき大会



「武高祭 第9回同窓生作品展」 2020年 作品募集案内

武蔵丘同窓会会長
神山 敬章 (22回)

2020年、母校は創立80周年を迎えます。本学の卒業生には芸術分野で国内外で活躍をしている方々、またご自分の趣味として制作されている方々も多くいます。

みなさまの作品を持ち寄っていただき、母校にて発表する機会も9回目になりました。ご自分で創作した作品を持ち寄り、世代を超えて分野を超えて交流し、参観者の方と語り合いませんか。

本年の当番期は昭和43年に卒業をした20回生です。10代から90歳に届く方までの作品が一同に並ぶことを楽しみにしています。

◆募集概要

絵画、彫刻、工芸、書、篆刻、写真など。

卒業生であればどなたでも歓迎です。

大きさ 30号程度、30センチ立方位 一人一点とします。

なお、作品の搬入、搬出については各自をお願い致します。

出品作品に対しては丁寧に扱いますが、不慮の損害についてはその責任を負いかねますので恐縮ですがご了承ください。

◆スケジュール概要

事前応募締切：7月31日(金)

作品搬入、展示：9月11日(金) 13:00～15:00

開催日時：9月12日(土) 10:00～15:00

13日(日) 9:30～14:30

作品搬出：9月13日(日) 14:30～

◆応募にあたって

①お名前 ②卒業年度および卒業期 ③ご住所

④連絡先(電話番号・E-mail)

⑤出品作品概要 タイトル・分野・サイズ等を詳しくお知らせください

◆応募先：下記までメール、電話、FAXにてご連絡ください。

三田村 有純(当番期20回) E-mail urushimitamura@hotmail.com

佐藤 秀子(12回) TEL・FAX 03-3330-6339

E-mail deko.sato@ab.auone-net.jp

同窓会事務局 栗田 敦子(28回)

TEL・FAX 03-3926-6834 (電話は火・木10時～14時)

E-mail musako@jade.dti.ne.jp

2020年度 役員等一覧

2020.4.6現在 本年の総会で執行役員は一部改選されます。
同窓会規約については、ホームページをご覧ください。http://www.musakou.com

会 長	神山 敬章(高校22)			幹 事 長	平林 敏宏(高校32)		
副 会 長	石川 憲一(高校20) 三浦(小林)文(高校26)			副幹事長	増淵(太田)恵子(高校34) 小田 慶喜(高校50)		
会 計	栗田(田近)敦子(高校28) 山本(浅野)美知留(高校37) 米川(松本)育子(高校41)			会計監事	荒木 秀夫(高校19) 松本 大忠(高校21)		
幹 事	回 生	卒業年	誕生年/4～3月	氏 名			
	中学1	昭和20	昭和3年～4年			幹事不在の期は、是非ご 選出いただき、事務局ま でご連絡ください。	
	中学2	昭和21	昭和4年～5年				
	中学2	昭和22	昭和4年～5年				
	中学3・高校1	昭和23	昭和5年～6年				
	中学3・高校1	昭和24	昭和5年～6年				
	高校2	昭和25	昭和6年～7年				
	高校3	昭和26	昭和7年～8年	佐野 常道			
	高校4	昭和27	昭和8年～9年	岡村 昌夫	太原 一郎		
	高校5	昭和28	昭和9年～10年				
	高校6	昭和29	昭和10年～11年	若林 恒郎			
	高校7	昭和30	昭和11年～12年				
	高校8	昭和31	昭和12年～13年	佐久間 美昌	川本(西川)雅子		
	高校9	昭和32	昭和13年～14年	相川 裕道	大谷 和輝		
	高校10	昭和33	昭和14年～15年	内山(大神田)園子	田尻 紀夫		
	高校11	昭和34	昭和15年～16年	石原(倉本)美代子	中津 博之	渡邊 義正	
	高校12	昭和35	昭和16年～17年	佐藤(沖山)秀子	松井 泰一		
	高校13	昭和36	昭和17年～18年	奥村 研三	松岡 不二子		
	高校14	昭和37	昭和18年～19年	真嶋(加賀美)玲子	春木 剛史	渡邊 孝映	
	高校15	昭和38	昭和19年～20年	塩谷 護	外山 泰三	秦 昭彦	
	高校16	昭和39	昭和20年～21年	鈴木(小坂)和美	横枝 一臣	山田 正宏	
	高校17	昭和40	昭和21年～22年				
	高校18	昭和41	昭和22年～23年	山田(甲野)陽美			
	高校19	昭和42	昭和23年～24年	荒木 秀夫	星 信夫	山田 正博	
	高校20	昭和43	昭和24年～25年	石川 憲一	伊福部 高史	鹿江(杉本)正子	
	高校21	昭和44	昭和25年～26年	飯島 行雄	松本 大忠		
	高校22	昭和45	昭和26年～27年	神山 敬章	北村 輝男	京須 浩	
	高校23	昭和46	昭和27年～28年	木村 美音	小関 康幸	弦巻 武	
	高校24	昭和47	昭和28年～29年	大石 誠	山本 収太郎		
	高校25	昭和48	昭和29年～30年	栗田 幸助	重田 保之	三縄 亮	
	高校26	昭和49	昭和30年～31年	三浦(小林)文	田崎(早川)慶子		
	高校27	昭和50	昭和31年～32年	奥田 恭二	野本 卓司	山田 幹男	
	高校28	昭和51	昭和32年～33年	井桁(木村)恭子	西村(戸塚)則子	水野谷 智子	
	高校29	昭和52	昭和33年～34年	石川 直行	前田 好春	入江(吉田)優美子	
	高校30	昭和53	昭和34年～35年	新井 智博	井沼 朱美子	小松 俊哉	
	高校31	昭和54	昭和35年～36年	近藤 勝	菅澤(峰尾)寛美		
	高校32	昭和55	昭和36年～37年	大内 慎吾	平林 敏宏		
	高校33	昭和56	昭和37年～38年	棚木 宏明	谷津 雅貴		
	高校34	昭和57	昭和38年～39年	市川 由紀夫	増淵(太田)恵子	杉山 真司	
	高校35	昭和58	昭和39年～40年	中嶋(金澤)ちづる			
	高校36	昭和59	昭和40年～41年				
	高校37	昭和60	昭和41年～42年	山本(浅野)美知留	村井(東)江美		
	高校38	昭和61	昭和42年～43年	佐藤(佐藤)好美	田中 成和		
	高校39	昭和62	昭和43年～44年	三ツ矢 直史			
	高校40	昭和63	昭和44年～45年	河村(落合)ともみ	渡邊(棚橋)久美	町田 ゆき子	
	高校41	平成元	昭和45年～46年	米川(松本)育子【新】			
	高校42	平成2	昭和46年～47年	関 朋峰	森相 岳志		
	高校43	平成3	昭和47年～48年	青柳 陸明	岩窪 宏明	常国(水田)絵美里	
	高校44	平成4	昭和48年～49年	中山(阿久津)よし美	伊藤 昌太		
	高校45	平成5	昭和49年～50年	武井 征樹	田辺(永井)美野里		
	高校46	平成6	昭和50年～51年	原田 暁			
	高校47	平成7	昭和51年～52年				
	高校48	平成8	昭和52年～53年				
	高校49	平成9	昭和53年～54年				
	高校50	平成10	昭和54年～55年	小田 慶喜			
	高校51	平成11	昭和55年～56年				
	高校52	平成12	昭和56年～57年				
	高校53	平成13	昭和57年～58年	青柳 礼奈			
	高校54	平成14	昭和58年～59年	中本 雅俊	並木 義之		
	高校55	平成15	昭和59年～60年	高橋 尚人	吉田 裕一		
	高校56	平成16	昭和60年～61年	有井 由美	平林 一也		
	高校57	平成17	昭和61年～62年				
	高校58	平成18	昭和62年～63年				
	高校59	平成19	昭和63年～平成元年				
	高校60	平成20	平成元年～2年				
	高校61	平成21	平成2年～3年				
	高校62	平成22	平成3年～4年				
	高校63	平成23	平成4年～5年	阿部 大志			
	高校64	平成24	平成5年～6年	新山 一葉	志野木 すみれ	吉村 愛里	
	高校65	平成25	平成6年～7年	天野 賢	山下 虎徹	山下 沙織	
	高校66	平成26	平成7年～8年	近藤 まゆ	松崎 菜央	和久津 はるか	
	高校67	平成27	平成8年～9年	大楠 征哉	熊谷 咲良	塚越 佳祐	
	高校68	平成28	平成9年～10年	赤司 津和野	上鶴瀬 譲	中村 芽生	
	高校69	平成29	平成10年～11年	岡崎 巧実	岡村 郁弥	久安 蒼太	
	高校70	平成30	平成11年～12年	岩間 智也	近藤 吉郎	田中 克和	
	高校71	平成31	平成12年～13年	富田 湧介	堀内 雄太	渡辺 皓貴	
	高校72	令和元	平成13年～14年	寒河江 承太郎【新】	村瀬 太郎【新】	山口 健太郎【新】	
クラブOB会幹事	野球	神藤 享三(高校16)		吹奏楽(MOBB)	栗田(田近)敦子(高校28)	柔道	村上 矩義(高校11)
名誉会長	内藤 千春 校長		相 談 役	中西 進(中学2)		事 務 局	栗田(田近)敦子(高校28) 米川(松本)育子(高校41)

幹事不在の期は、是非ご
選出いただき、事務局ま
でご連絡ください。

新しい時代の、開かれ つながる武蔵丘同窓会の 絆づくりに向けて

武蔵丘同窓会会長

神山 敬章 (高校22回生)



令和2年、穏やかに新年を迎えたと思われた矢先に新型コロナウイルスの感染拡大に見舞われ、日本はもとより世界中がその影響にさらされ、オリンピック・パラリンピックが1年延期になり、そのような中、わが母校武蔵丘高等学校は80周年を迎えます。

同窓会は、単なる親睦団体だけではなく、母校への様々な支援、地域貢献活動が求められています。同窓会組織は教育活動の組織上は学校に帰属するのではなく、学校教育とは別個に社会教育団体に属し、武蔵会共々高校に対して生徒ファーストで強力に支援しなくてはなりません。その存在意義が改めて問われる時代になっています。

現代社会にあっては、この社会教育の重要性は言うまで

もありませんが、一昨年の中央教育審議会の答申では「社会教育を基盤とした人づくり、つながりづくり、地域づくり」の重要性が強調された中で、改めて社会教育の役割を明確化、具体化することを提言しています。答申は人生100年時代を迎える中で誰もが生涯にわたり必要な学習を行い、その成果をもって個人の生活や地域での活動に生かせる生涯学習の実現をより推し進めていく必要があります、社会教育もその中核的な役割を担っていると示されています。武蔵丘同窓会もその活動の中で、自己実現、地域貢献をし、同窓会のネットワーク、絆づくりを推進することが求められています。

同窓生の皆様におかれては、それぞれの自己実現、ご活躍のお立場で同窓会活動にお力添えいただきたくお願いいたします。

また、今春の卒業式は、コロナ禍の影響で来賓は欠席、縮小し実施されましたが、300数十名の卒業生(72回生)を新たに迎えました。同窓会員約24000名の組織を80周年を機に更なる結束をしようではありませんか。

10月24日の80周年式典、祝賀会を成功に導くためにも、皆様からのご寄付、協賛金等を含めご協力、ご助力を賜りますようお願い申し上げます。

「中野オアシス」

都立武蔵丘高等学校長

内藤 千春



80年という歴史を積み重ねていく中で、本校は多くの有為な人材を輩出し、「自由と規律が調和した、穏やかで落ち着いた校風」を培ってきました。校風は、一朝一夕にできあがるものではありません。学校の特色ある取組が長年にわたって継承され、伝統となって地域に認められてはじめて校風となります。長い歴史のなかで諸先輩たちが智慧と力とを結集して熟成し、引き継いで来たこの校風こそ、まさに本校の誇りといえます。

また、本校のカリキュラムは、時間をかけて、幅広く学び、自己の進路実現を図ることができるよう、豊富な授業時間を確保しています。さらに、同窓会からの温かい御支援をいただき「校内予備校」の実施や「大学生チューター」による放課後の個別指導等、大学進学に向けた手厚い学習指導を実践しています。この成果が認められ、本校は今年度、東京都教育委員会の「進学指導研究校」に指定されました。今まで本校が実践してきた取組みを、さらに洗練させるとともに、広く都内の都立高校に発信していきたいと考えています。

もちろん、勉強だけでなく、四大行事(体育祭、文化祭、英語暗唱大会、合唱祭)をはじめとする学校行事や部活動、

そして清掃活動等にも力を入れ、知・徳・体バランスの取れた生徒を育成する教育活動を日々実践しています。昨年6月には、本校軽音楽部が、大阪で行われた全国大会で見事優勝を果たし、今年度、東京都教育委員会の「文化部推進校(軽音楽部門)」の指定を受けました。軽音楽部の活躍を本校の特色の1つとするとともに、部活動全体の活性化につなげていきたいと思っています。全国大会の出場にあたっては、同窓会からの多大な御支援をいただいたことに、改めて感謝申し上げます。

このような特色をもつ本校のことを、地元の方々だけでなく、より広く、より多くの方々に知ってもらいたい…そんな願いを込めて、武蔵丘高等学校を一言で表すキャッチフレーズを教職員が考えました。それが、「中野オアシス」です。23区とは思えないくらい、広く、静かで、緑が豊かな敷地と、自由と規律が調和した、穏やかで落ち着いた校風をイメージした、とてもおしゃれなキャッチフレーズであると自負しています。

伸びやかで落ち着いた環境の下、勉強も部活動も学校行事も頑張っている、武蔵丘の生徒たちがいて、それをサポートする保護者、同窓会、地域の方々がいらっしゃいます。

創立80年という「節目の年」を迎え、本校が今まで積み重ねて来た誇りある歴史と伝統を、生徒、教職員、武蔵会及び同窓会が一体感をもって「守り抜いて行こう」という機運をより一層高めるとともに、「中野オアシス＝武蔵丘」の新たな歴史を築いていけるよう努力してまいります。

同窓会の皆様へ

武陵会会長

佐伯 絵理香



昨年度から武陵会会長を2年間務めさせていただき、大変お世話になりました。

同窓会の皆さまとの交流では、いつも母校愛と結束力の強さを感じております。

また、在校生へのサポートは大変心強く、感謝の気持ちでいっぱいです。

息子にとって武蔵丘高校に入学したことは人生を決めるほどの転機となりました。

ここで音楽と仲間に出会い、夢中になれるものが見つかり、努力することなど多くを学べたと思います。

そして、おかげさまで今年3月に卒業を迎えることができました。

新型コロナウイルス対策のため卒業式での保護者の参列はなくなり、親としてはとても残念ではございましたが、卒業生ひとりひとりがこれからの人生を自分らしく輝くことを願っております。

また今年は創立80周年を迎えることができ、本当におめでとうございます。

長い歴史の中で培われた武蔵丘高校の校風は本当に素敵だと常々感じております。時代が変わってもずっと変わらないでいてほしいと思います。これからも御縁をつなぎながら共に子供たちの成長を見守っていただければと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

2019年度 事業 報告

年	月	日	内 容	
2019	4	6	第1回幹事会	前年度事業・決算報告、今年度事業計画・予算発表、銀杏検討
	5	10	「銀杏」発行	
	5	18	第2回幹事会	銀杏発行報告、講演会・総会・懇親会検討、武高祭検討
	6	29	講演会（中野サンプラザ）	高校41回生 内田隆夫氏「湿疹・皮膚炎について」（52名参加）
			総会（中野サンプラザ）	役員改選、事業報告、決算、事業計画、予算（50名参加）
			懇親会（中野サンプラザ）	41回生同期会同時開催（懇親会55名（内来賓7名）参加 41回生同期会82名（内旧教職員4名）参加）
	7	20	第3回幹事会	講演会・総会・懇親会報告、来年度総会会場検討、武高祭検討
	8	24	第4回幹事会	武高祭検討、各種委員会委員選出等
	9	14 15	武高祭	日本一賞受賞者プロフィールのパネル展示、銀杏文庫、母校記録のパネル展示、卒業生の美術作品展示（14、15日）、餅つき大会（15日）
	10	12	第5回幹事会	武高祭報告、各種委員会報告
	10	27	東京校歌祭	杉並公会堂にて 42名（内在校生13名及び校長先生）参加
	11	30	第6回幹事会	反省会
2020	2	1	第7回幹事会	事業計画・予算大枠検討、「銀杏」検討、役員定数増員
	3	7	第8回幹事会	事業報告・決算見込報告、事業計画・予算案検討

2020年度 事業 計画

年	月	日	内 容	
2020	4	11	第1回幹事会	前年度事業・決算報告、今年度事業計画・予算発表、銀杏検討
	5	10	「銀杏」発行	
	5	16	第2回幹事会	銀杏発行報告、講演会・総会・懇親会検討、武高祭検討
	6	10	令和記念講演	中学2回生 中西 進氏による記念講演（武蔵丘高校主催）
	6	27	総会（武蔵丘高校）	事業報告、決算、事業計画、予算、役員定数増員
	7	18	第3回幹事会	総会報告、来年度総会・懇親会会場検討、武高祭検討
	8	8	第4回幹事会	武高祭検討、各種委員会委員選出等、80周年事業検討
	9	12 13	武高祭	日本一賞受賞者プロフィールのパネル展示、銀杏文庫、母校記録のパネル展示（12、13日）、卒業生の美術作品展示（12、13日）、餅つき大会（13日）
	10	10	第5回幹事会	武高祭報告、80周年事業検討
	10	24	80周年記念式典（武蔵丘高校）	武蔵丘高校主催 大体育館
			祝賀会（中野サンプラザ）	同窓会・武陵会共催
			懇親会（中野サンプラザ）	42回生同期会同時開催
	10	25	東京校歌祭	杉並公会堂にて
	11	28	第6回幹事会	反省会
2021	2	6	第7回幹事会	事業計画・予算大枠検討、「銀杏」検討
	3	6	第8回幹事会	役員改選、事業報告・決算見込報告、事業計画・予算案検討

学校だより

前副校長 赤嶺 治

平成31(2019)年度としてスタートした今年度は、5月1日から元号が令和となり、新たな時代の幕開けとなりました。更に、令和2年度に迎える創立80周年式典の準備が具体的に動き出すことで、伝統校としての重みと誇りを感じています。

今年度も武陵会(PTA)のみならず、同窓会の皆様方に多大なる御支援を賜りました。改めてお礼申し上げます。毎年、部活運営費を御支援いただくことで、文武両道の進学校として着実に歩みを進めることができています。特に、令和元年度は、軽音楽部が全国高等学校軽音楽コンテストにおいて、優勝に相当する奨励賞・優秀賞を受賞し、運動部のみならず文化部の実力も注目を集めています。この実績が認められ、令和2年度は「文化部推進校」の指定を受け、更なる飛躍が期待されています。

学習面では、同窓会・武陵会の御支援を受けて実施しています「校内予備校」は、本校の特色ある教育活動として定着してきました。夏季・冬季休業中に行われる集中講義は、生徒の進学に対する意欲を高めると共に、学習のポイントを的確に御指導いただくことで受験勉強に対する意識を変え、難関大学を含めた進路を切り開く原動力ともなっています。この状況を踏まえ、東京都教

育委員会より「進学指導研究校」の指定も受け、生徒の進学指導に向けた取り組みを更に強固に、力強く進めて参ります。その中で、本校の進路指導の特徴の1つでもある、第1志望校への進路実現を基本としながらも、更なる高みへのチャレンジを可能にする実力を身につけさせるよう、教科指導に取り組んでいきます。

新型コロナウイルス感染防止のため、令和2年3月は全国の学校が臨時休校となる異例の事態となりました。卒業式は、卒業生、教職員、関係する代表生徒のみで時間を短縮して行いました。多くの保護者の皆様が残念な思いをなさったことと思います。学校関係者も、大変申し訳なく思っております。全世界での感染者の増加によりWHOはパンデミックを宣言、東京オリンピック・パラリンピックについても、延期せざるを得ない状況となりました。本校関係者をはじめとして、首都圏で生活する人々が今後も多大な影響を受けることが確実となってきました。このような状況ではありますが、同窓会の皆様におかれましては、健康に御留意され、更に御活躍なさることを祈念しております。また、今後とも本校への御支援、御協力をお願いいたします。

武蔵丘高校の進路状況について

進路指導部 杉野 文栄

令和2年3月卒業生の進路状況は、大学進学70%、短大進学6%、専門学校進学13%、進学準備等11%でした。

今年度は、来年度から始まる入試制度の変更やここ数年間の私立大学定員厳格化の影響で、超安定志向といわれる中、本校の生徒は一般入試のみならず、指定校推薦、AO入試、公募推薦なども利用して、第一志望校合格のためにそれぞれが全力を尽くしました。慶應大学、上智大学、東京理科大学のような難関大学をはじめ、GMARCH(学習院大学、明治大学、青山学院大学、立教大学、中央大学、法政大学)にも21名の合格者を出すことができました。また、成蹊大学・成城大学・明治学院大学・獨協大学、國學院大学、武蔵大学のグループにも36名の合格者がありました。例年通り、医療系大学・専門学校への進学者も多く、また、女子大学への進学者が女子生徒の28%に上っているのも今年度の大きな特徴です。

本校では授業の充実に加えて、休業中の講習や予備校講師による講習などを積極的に行っています。特に、夏季休業中や12月の予備校講習には多くの生徒が参加しています。また、本校を卒業した大学生が放課後に学習のサポートをするという取組も始めました。こうした他校に例を見ない取組は、PTA組織である武陵会に加えて、同窓会の皆様のご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。

今年度、本校は東京都より、「進学指導研究校」に指定をされました。進路指導部では、進学実績向上を目指すとともに、生徒が卒業後に生き生きとした人生を送ることができるようキャリア教育にも力を入れていきたいと考えております。同窓会の皆様には大変お世話になることと思いますが、どうぞ今後ともよろしくお願い申し上げます。

会費納入をお願いします

同窓会は皆さんの会費で運営されています。同窓会の収入増加策の一環として「寄付金制度」も設けています。ご協力を是非お願いいたします。

会 費 卒業後5年間：1,000円／年(卒業時に全納)
6年目以降：2,000円／年

寄付金 1口 1,000円(何口でも結構です)

*会費・寄付金ともに、同封の振込用紙でお振込みください。銀行振り込みの場合は、金額内訳と氏名・卒業年・会員番号をご記入、お知らせ下さい。
*会費・寄付金を納入いただいた方は、次年度の「銀杏」にお名前を掲載させていただきます。

「手塚記念賞」の候補者を募集します

手塚記念賞は、母校の初代校長手塚昇氏の教育理念にもとづき、「自分の個性を発揮し、それぞれの分野において秀でた存在や業績が広く認められる」方を褒め称える賞です。本賞に相応しい方をご推薦、ご紹介いただきますよう、同窓会事務局までご連絡をお願いいたします。



山田 智美 先生 (副校長)

山田智美先生が本年4月、武蔵丘高校の副校長として着任されました。同窓会も今後いろいろお世話になります。よろしくお願い申し上げます。

東京校歌祭への参加

2019年10月27日(日)、第27回目の「東京校歌祭」が杉並公会堂大ホールを借り切って行われました。

武蔵丘は4回目の参加で、参加校19校のうち12番目に出場し、「校歌」と「亜麻色の髪の乙女」を合唱しました。

例年通り、月に1回のペースで練習を重ねましたが、本番を控えた9月の練習には、参加メンバーの伝手で、プロのテノール歌手「猪村浩之」氏をお招きして、発声の練習や歌の表情付け等のご指導を受けました。

その効果は、本番での声の響きや歌詞の表現に少なからず効果をもたらしたと思っています。

また、母校音楽部の在校生13人の他に内藤校長先生まで加わっていただき、卒業生、武蔵会の方々とともに、今までになく素晴らしい演奏を披露することができました。

後日、DVDをご覧になった猪村氏は、「文字通り老若男女が一緒に、それぞれの声を調和させて歌っていて、これが本当の合唱だ。」との感想を述べておられました。



都立武蔵丘高等学校 東京校歌祭参加記念 2019.10.27 杉並公会堂



都立武蔵丘高等学校 東京校歌祭参加記念 2019.10.27 杉並公会堂

しかし、ステージで歌う者だけが全てではなく、来場者への対応や手荷物管理、写真・動画の記録等、スタッフ業務を担っていただいた方々、在校生が本番に臨むようにご指導された先生のご協力があるの校歌祭です。

この場をお借りして心から感謝申し上げます。

同窓会・武蔵会・在校生・教職員が一体となった「オール武蔵丘」は、これからも校歌祭に参加し続けていきたいと思っています。

次回は、2020年10月25日(日)に杉並公会堂で開催の予定です。

当日は、武蔵丘創立80周年記念式典・祝賀会の翌日に当たり、スケジュール上は大変きつい状況にあります。

しかしながら、それ故に、今まで以上の参加人数をもって、「武蔵丘80周年」を会場の他の高校に大きくアピールしたいと思います。

多くの皆さんのご参加をお待ちしています。同期・先輩・後輩、ご家族も結構ですので、どうぞお誘いあわせのうえ是非ステージで歌いあげ、一緒に拍手をもらいませんか？

<お問合せ・ご参加の連絡先>

dogone@nbr.nifty.com

(校歌祭担当 20回生 石川 憲一)



2020年度 先生方の異動

◇退職された先生方

生 物	小林 三和 先生	
-----	----------	--

◇転出された先生方

副 校 長	赤嶺 治 先生	小石川中等教育学校へ
国 語	須藤 崇 先生	埼玉県・浦和高校へ
地 歴	長 雅洋 先生	田園調布高校へ
地 歴	福山 隆雄 先生	小平高校へ
数 学	古川 直樹 先生	高島高校へ
数 学	和田 英明 先生	豊島高校へ
物 理	永井 智雄 先生	武蔵野北高校へ
保 体	寺井 勝人 先生	飛鳥高校へ
英 語	河野真木子 先生	忍岡高校へ
家 庭	土谷 容子 先生	光丘高校へ

◇転入された先生方

副 校 長	山田 智美 先生	王子総合高校から
国 語	新垣 智史 先生	鷺宮高校から
地 歴	中村 奏 先生	東久留米総合高校から
公 民	鈴木 一郎 先生	昭和高校から
数 学	上内 進 先生	石神井高校から
数 学	鈴木 秀志 先生	八潮高校から
数 学	田村 千彰 先生	蒲田高校から
物 理	代田 禄之 先生	野津田高校から
生 物	荒井 岳大 先生	大島高校から
保 体	扇原 進 先生	総合工科高校から
英 語	金 輝一 先生	六郷工科高校から
英 語	田村 雅道 先生	第五商業高校から
家 庭	山本由美子 先生	瑞穂農芸高校から

2019年度 同窓会会費納入者一覧

同窓会誌「銀杏」の発行や母校援助などは、皆さまから納入いただく会費(年2,000円)で運営されています。
会費納入は、同封の振込用紙にてお払い込みください。
67回生は本年度より納入ください。68・69・70・71・72回生は卒業時に5年分の会費(卒業時は5年分の会費として5,000円)を納めていただきました。

会費納入の推移

年 度	会費納入者数	年 度	会費納入者数
2006年度	1,585人	2013年度	1,231人
2007年度	1,574人	2014年度	1,232人
2008年度	1,574人	2015年度	1,226人
2009年度	1,317人	2016年度	1,185人
2010年度	1,588人	2017年度	1,148人
2011年度	1,520人	2018年度	1,085人
2012年度	1,317人	2019年度	1,195人

(※)新入会員からの納入金は除いています。
上表の数字について皆さんお考え下さい。
ここ4〜5年、年会費(2,000円)を納めていただく方が漸減しています。この納入者の減少に加えて、さらにお考えいただきたい数字があります。同窓会の会員数は23,893人です(2020年4月1日現在)。そのうち連絡が取れる(今回銀杏を発送し、会費納入をお願いする)先は13,400人です。この二つの数字は、ここ数年大きくは変わっていません。そこで、次の計算をします。
 $1,195人 \div 13,400人 = 8.9\%$ これは、銀杏をお送りした方のうち、年会費を納めていただいた方の割合の推計です。
皆さん! この8.9%をどのように考えますか?

会費納入及び寄付金にご協力をお願いいたします!!

同窓会は、会費納入率の悪化による財源不足を補う目的で、2012年度より「寄付金制度」を導入しています。1口1,000円で何口でも納入いただけるという形を取っています。昨年度は通常の銀杏の他に臨時号を発行した関係で、2,562,000円の寄付金を納入していただきました(年会費を2回納入していただいた方につきましては、1回分の寄付金として計上させていただきますのでご了承をお願いします。)。皆さまのご支援・ご協力に深く感謝申し上げます。
さて、今年はいよいよ母校80周年記念の年となりました。
世情は、年明けから新型コロナウイルス感染症の蔓延騒ぎで、まともな日常、社会生活ができなくなっていますが、母校・武陵会(PTA)・同窓会の三者による記念事業計画は粛々と進んでいます。
また昨年度は、皆さまからの年会費納入も上向きになっており、80周年へ向け皆さまがご友人・先輩・後輩の方へのお声掛けなどのご協力をしていただいたことが結果として表れてきたのではないかと嬉しく感じています。しかしながら記念事業には多額の活動資金が必要で、まだまだ予定額には達していません。
度々のお願いで申し訳ありませんが記念事業の成功の可否は、皆さまからの年会費や寄付金、及び協賛金に頼る他ありません。80周年記念事業の成功と同窓会活動へのご協力のため、引き続きよろしくお願い申し上げます。
※年会費・寄付金を納入いただいた方は次年度の「銀杏」に、協賛金を納入いただいた方は「記念誌」にお名前を掲載させていただきます。
※年会費・寄付金・協賛金を納入していただいた方で一覧にお名前のない方は、お手数ですが事務局までご一報ください。

年会費・寄付金・協賛金・祝賀会費

- (1)郵便局振り込み
今回は、振込用紙を2種類用意いたしました。例年通りの「年会費・寄付金」と80周年記念事業向けの「協賛金・祝賀会費」です。それぞれ、お間違いの無いようご記入のうえ、お手数ですが郵便局でお振込みください。
- (2)銀行等振り込み
お近くの銀行等から以下の先あてお振込みください(手数料差引後の金額で結構です)。その際、**①振込人(お名前)の後に会員番号**(本誌送付状あて名書きにある6桁の会員番号)を必ずご記入ください。**②年会費・寄付金・協賛金・祝賀会費の内訳を、事務局あて必ずお知らせください。**
三菱UFJ銀行 中野駅前支店 普通預金 0466427
口座名：武蔵丘同窓会 代表 北村輝男
- (3)ホームページから振り込み
80周年記念事業の一環としてホームページをリニューアルいたします。完成後は画面操作で振込みできるように計画していますので、今しばらくお待ちください。

- 中学1・・・s20
仙田 昭夫
松本 (長谷川) 博
丸山 清
丸山 廣
三島 浩
吉澤 幸夫
●中学2・・・s21
北村 朗朗
佐久間 光之
●中学2・・・s22
石津 邦彦
島田 慶直
中西 進
永松 泰三
平井 芳次
吉川 秀男
●中学3・・・s23
小柳 修爾
佐々木 道郎
島崎 淳
宮地 貞行
山中 健嗣
●高校1・・・s24
津村 修
富井 達
内中 康雄
●高校2・・・s25
飯田 和典
井川 孝
石塚 彰
杉山(伊藤)幹男
井上 令一
大西 康雄
川崎 普照
黒岡 昭夫
斎藤 誠二
斎藤 敏郎
清水 祥
宗村 勉
武石 昌義
田中 徳
時崎 芳修
中村 光作
早船 昭雄
原 剛
日高 陽一郎
藤森 通弘
堀口 睦年
松家 英一
山本 守久
●高校3・・・s26
青柳 任紀
石津 敦
井上 政行
内田 博
河合 良衛
川辺 克己
畔柳 鐘
三竿(小泉)喜正
今野 武
斎藤 隆英
佐々木 清一
佐野 常道
島口 和夫
相山 浩一
鈴木 重正
千葉 保人
中西 朗
花岡 弘昌
町井 直行
丸木 真二
山本 力也
脇 輝彦
●高校4・・・s27
青柳 邦雄
飯村 二郎
石垣 秀三郎
石川 達朗
井戸 久郎
岡村 昌夫
鎌田 剛
河原 宏
木村 神吉
小杉 武雄
渋谷 成美
原 一郎
土谷 久武
中山 貞夫
根本 一範
野沢 弘
村上 浩也
山田 幸教
- 高校5・・・s28
田島(浅見)絹江
今井 光潔
小清水(江本)ゆき子
福田(大沢)トシ子
川上 養吉
熊谷 公明
倉本 朝夫
栗原 光江
佐藤 佳代子
吉武(佐野)喜代子
清水 泰博
鈴木 幹男
滝田 寿一
中川 清徳
長嶋 忠三郎
鈴木(古谷)全子
細川 たか子
小池(堀口)仁子
松尾 郁男
初鹿(松原)恭子
吉田 貴旨
●高校6・・・s29
朝倉 陵之
大島 拓郎
梅津(井上)浄子
松澤(井上)泰子
大神 庸男
大輪 譲二
岡田 孝
荻岡 幸雄
音無 敏彦
須賀(川辺)良
菊池 明
笠原(菊池)和子
黒岡 鏡之助
阿部(小山)世紀子
佐々木(佐々木)れい子
佐藤 和直
山野口(佐藤)倭文子
高木 志行
高田 保雄
田中 裕
手倉森(田中)淑子
萩原 章
花岡 清
野原(町田)千恵子
濱野(三宅)智恵子
宮本 誠久
塩川(吉田)恵子
若林 恒郎
渡辺 弘正
●高校7・・・s30
篠田(石井)やす子
今西 久雄
大内 道雄
大沼 巖
大平 正
小笠原 長成
小園江 豊
勝田 賢
桂川 慎吉
小林 幹雄
坂本 健
庄司 晃
高橋 徹
高安 弘道
田代 繁夫
田中 敦
茅野 純
原 邦男
藤田 義光
蛭川(本田)早枝
宮下 なみ子
結城 郁雄
渡辺 伸
●高校8・・・s31
小彼(足立)佳子
甘利 昌俊
太田 秀治
大橋 耐二
小笠原 啓倫
加藤 善高
佐野(熊谷)立子
栗田 伸男
窪田(佐藤)綾子
篠田(篠田)朝子
瀬上 都志雄
鷹見 保俱
高山 弘美
草刈(滝川)恭子
柳下(竹内)洋子
鶴島 琢夫
- 藤井 毅弘
保科 好信
北原(宮坂)治代
宮崎 定夫
大野(森下)照子
山下 豊
●高校9・・・s32
相川 裕道
塚本(秋山)房子
泉 哲三
市野 史子
井手 邦彦
今村 弘美
酒井(上田)稔子
吉井(臼田)伸枝
土屋(江原)あさ子
大島 守
大谷 和輝
大塚 宏
小黒 勝之
甲斐 紘一
春日 信顕
上村 正二
河上 弘一
菊池 斐雄
久保田 雄三
保木(小竹)とも子
坂野 行男
佐藤 真敏
紙谷(佐藤)治子
佐藤 正倫
西脇(佐藤)道子
菅沼 莊二郎
杉山 純多
高田 教男
高橋 正邦
加藤(高宮)節子
竹内 勇
吉田(田辺)美那子
桐谷(千葉)富美子
辻 宏
寺川 隆成
山井 信彦
西村(内藤)みのり
中島 辰馬
長野 隆
野原 士郎
服部 陽一
塙 憲夫
白川(福田)恵子
松岡 愛智
新沖(丸茂)すみ江
湧井(溝田)泰子
森 虎夫
安村 朝宏
横木 実
吉田 健二郎
吉田 寿夫
安藤(若林)光恵
鷲尾(和田)真子
和田 恭彰
●高校10・・・s33
窪田(青木)靖子
石川 修平
磯野 秀明
伊東 正雄
内山(大神田)園子
大滝 慧
大橋 克己
菊地 正美
金原(木村)礼子
久保 弘明
源生 浩三郎
東風谷 昌弘
小林 和夫
武安 健
田尻 紀夫
鶴岡 崇士
村山(中村)純子
林 英夫
平川 義浩
藤田 利雄
青山(堀)栄美子
井上(松本)瑞枝
宮下 興
宗近 弘武
吉村 昭紀
●高校11・・・s34
青柳 好泰
市原 敏夫
中村(伊藤)伸子
今井 紘一
春日(今泉)カヨ子
- 宇佐田 紀茂
津軽(白倉)真理子
生山 長男
渡辺(大野)裕子
村澤(大矢)由美子
小笠原 良行
木村 博人
来島 定男
佐藤 久太郎
佐藤 健一
篠 国昭
鈴木 寛
森川(鈴木)由紀子
曾根 幹介
竹内 斤晤
加藤(武田)和子
武智 浩隆
田中 将夫
田原 亜彦
田岡(徳永)慶子
中内 善雄
中野 勝江
西谷 幸彦
秦(西山)光枝
中関(萩原)きぬ江
橋本 千良
石黒(長谷川)潔
長谷川 肇
坪田(羽野)康子
広瀬 和彦
伊藤(藤井)達子
藤野(福林)郁子
結城(堀野)典子
桜場(真野)隆子
丸山 弘
青木(三橋)千禾子
宮崎 智三
竹下(本橋)紀和子
森本 宏
山内 靖喜
山田 嘉彦
泉(吉岡)恒子
三浦(吉村)紀美子
吉本 洋司
渡辺 晃
渡邊 義正
和田 浩一
●高校12・・・s35
浅賀 喜洋
友近(阿部)洋子
五十嵐 正
石川 享
杉原(太田)博子
岡部 公一
高橋(小川)みち子
佐藤(沖山)秀子
片山(菊地)令子
北倉 誠二
森(熊谷)由美子
奥水 隆寿
坂本 昌弘
高木(佐野)千嘉子
鈴木 啓三
瀬尾 康久
歌代(瀬良)昭男
高橋 英雄
丸山(谷口)幸枝
穂刈(田村)安子
大門 みづほ
中村 章雄
中村 捷夫
山下(長田)陽子
宮崎(林)幸枝
真下 進
松井 泰一
木下(松崎)潤子
松宮 俊夫
樺沢(森)孝枝
今里(森)陽子
矢尾板 昭
羽根田(山村)立子
好井 宏太郎
和田 功
●高校13・・・s36
相原 誠治
山根(浅野)尚子
安達 司
平川(有村)晴江
中村(犬塚)裕子
中村 正勝
植 寛素
上原 詔一郎
塚田(内田)博子

江上 侑雄 川崎(大方)道子 河村(大野)昭代 奥田 倫子 小尾 徹久 小桐 義雄 金沢 賢 木村 勝規 桑原 建年 小高 清弘 小浪 博英 小春 吉久 坂本(高麗)洋子 佐藤 昭彦 佐野 孝志 青木(島田)昌子 下條 宏 小和田(庄司)摩地子 橋本(杉野)君子 秋山 啓史 鈴木(関)厚子 高田 多加也 目澤(高梨)史子 安斎(田中)昌子 井上(土屋)栽 鶴 日呂志 富田 省三 雷永 宏 西久保 弘之 渡辺(浜田)千枝 佐藤(淵)佐登子 松井 康子 山本(松浪)由紀子 松野 洸 松本 勝 根本(丸橋)絢子 森谷(向)みな子 米 顕 岡田(油谷)和子 ●高校14・・・s37 青山 俣 出井 龍彦 伊藤 佳子 稲垣 幸雄 稲毛 弘機 新島(井上)光子 武田(今川)勝子 内田 雅章 遠藤 統一 太田 育秀 大前 傑 岡田 正久 奥田 直忠 真嶋(加賀美)玲子 片倉 正行 北川(加藤)多恵子 増田(川嶋)醇子 木田 賢治 渋谷(草深)裕子 黒川 眞弓 黒澤 正道 和田(桑村)環 古在 豊樹 矢島(小林)延子 中村(小川)弘子 小松 治子 小山 一郎 矢島(近藤)郎子 齋藤 誠一郎 小川(齋藤)靖子 佐藤 陽子 塩入 祐世 柴田 武 沼田(等々力)多恵子 千原(中島)成子 西 健 似内 賢 見崎(野川)順子 野口 俊英 西永(野口)美沙子 博田 嘉雄 春木 剛史 古在(平野)路子 平原 勝夫 深野 たみ子 福井 正征 本間 崇夫 松永 一郎 村瀬 十六 山内 興一 鈴木(山岸)摩耶子 横田 光太郎 吉澤 征一 平松(吉田)京子 吉村 毅之 渡辺 敬一 渡辺 孝映	渡辺 靖夫 ●高校15・・・s38 青笹 吉郎 赤堀 栄子 浅野 英児 遠藤(阿部)弘美 池畑 久之 石塚 致則 岩本 昭彦 嵯原 宏司 遠藤 恒夫 小原 きよ子 白井(片野)教子 河井 常吉 岐部 宏満 福田(佐藤)靖美 清水(塩入)弘子 渋谷 佳行 須内 隼二 菅沼 章 鈴木 一彦 陶山 博道 谷 信也 谷 禮子 東郷 寛典 外山 泰三 富田 隆久 西村 和彦 野村 武人 森 昭彦 平野 秀昭 藤沢 良男 別府 葵 宮園 彦彦 宮原 秀彦 持田 繁 矢内 信介 羽田 實 吉田 靖臣 吉成 武男 吉村 太郎 ●高校16・・・s39 青山 文彦 秋山 佳子 井口 順 伊藤 裕之 稲見 邦夫 臼田 信英 宇田川 勝 梅田 一郎 長田 保夫 井上(柏木)洋子 金田 定夫 加納 誠 良田(川島)光代 神藤 享三 岸 敦夫 岸 伸太郎 北澤 勲 黒田 裕夫 内藤(小林)美智子 小山 有一 佐々木 和夫 佐々木 稔 佐野 和雄 沢田(清水)郁 小松(下茂)路子 鎌田(諏訪)由子 関谷 巖 松本(辻)やつよ 津田 秀敏 藤井(西内)智子 斎藤(原沢)昌子 高瀬 孝司 沼田(藤本)万里子 守屋(古川)恵美子 横枝 一臣 浅見(水嶋)さく子 本橋 栄一 森岡 博美 森山 冠治 山本 勉生 吉本 靖昌 渡辺 清美 渡辺 敏幸 ●高校17・・・s40 新井 章治 有賀 幸夫 飯塚 雄也 曾根原(岩井)たき子 植田 一敏 小澤 和夫 杏 正雄 栗原 和夫 児玉 治 中込(斎藤)房絵 石川(佐々木)佐智子 立花 敏明	田丸 猛 中塚 莞爾 仁神 千代志 橋野 憲作 橋本 由紀子 藤原 和夫 松尾 純 田中(三浦)怜子 五味(水木)みつ江 向田 孝義 村瀬 信一郎 本橋 克己 山本(山崎)久仁子 山田 肇 中村(山田)正子 ●高校18・・・s41 相澤 善雄 佐伯(会田)加代子 鎌 政和 永守(石原)博子 市来 伸広 宇根 雄介 深山(山崎)幸子 大島 穂 大谷 泰造 外谷(小山西)裕子 落合 慎一 小野 孝二 金子 理志 川島 哲人 河東 みどり 宮本(北方)治子 喜多野 正治 遠山(国村)美砂 山田(甲野)陽美 幸山 明雄 小林 汎 坂下 喜子 佐久間 健一 飯野(佐々木)由美子 高橋(三戸)由美子 大橋(島倉)洋子 奈良(下田)智恵子 新庄 英正 杉山 勝英 鈴木 智治 高瀬 清 高橋 宏行 高村 美芳 田儀 実 竹尾 克己 角田 和中 鶴見 陽一 飛永 孝 仲田 宇宏 長坂 一三 西牟田 伸一 福岡 憲子 牧野(福原)正子 上部(古川)充子 森本(本田)節子 前川 諄二 松岡 和寿 松原 肇 松本 孝 松本 正幸 三宅 雄一郎 根本(宮本)信子 山火 正夫 ●高校19・・・s42 田中(相磯)久美子 Marko(田中)Knight 谷川 徹三 富田 豊 作田(中村)美和子 昇(永井)正子 根津 英雄 早川 進 林 裕 植谷 英明 上田 文夫 上野 行雄 宇田川 勝実 木田(大久保)恵美子 幸嶋(大竹)和子 大西 寛 奥平 謙一 橋本(長田)和子 垣本 俊朗 山田(河井)美枝子 小杉(川崎)晴美 川手 信幸 栗本 一隆 西条(黒田)順子 慶野 裕士 小西 国温 小林 公生 小林 陽二 郷 茂博	齋藤 隆行 廣田(坂口)美和子 沢泉 実 重島 賢了 篠崎 登 島 邦夫 白神 正光 杉山 真己 山口 知男 砂田 一栄 高津 晴義 滝口 太郎 中島 秀直 中島 正喜 長岡 英和 増井(名越)あや子 西原 通夫 小林(丹羽)ひろ子 橋本 泰比古 旗持 敬子 吉田(平林)真知子 深田 久美子 藤野 道夫 古瀬 英一 星 信夫 堀井(水間)裕子 外村(宮岡)恵美子 宮川 健吾 宮本 ひろみ 砂田(武藤)由美子 村田 賢一 山口 和夫 後藤(山口)真由美 山田 和人 山田 正博 山中 渉 高木 真里子 ●高校20・・・s43 会田 秀介 青木 文子 横山(天野)恵美子 荒木 恵美子 寺本(池田)真知子 加藤(石川)明美 石川 恵一 市川 徹 伊藤 純 井上 薫 伊福部 高史 今田 顕 岩瀬 実 梅津 一雄 大石 隆 丹生(大沢)裕子 櫻井(大場)美代子 佐藤(岡崎)博子 鈴木(岡村)ひろ子 笠井 良雄 加藤 哲夫 千葉(菊地)光子 草刈 清人 栗原 俊夫 東風谷 満 佐藤 順子 佐野 正人 志村 孝信 鹿江(杉本)正子 荻島(千賀)芳子 石川(川島)由美子 田中 秀和 Marko(田中)Knight 谷川 徹三 富田 豊 作田(中村)美和子 昇(永井)正子 根津 英雄 早川 進 林 裕 植谷 英明 上田 文夫 上野 行雄 宇田川 勝実 木田(大久保)恵美子 幸嶋(大竹)和子 大西 寛 奥平 謙一 橋本(長田)和子 垣本 俊朗 山田(河井)美枝子 小杉(川崎)晴美 川手 信幸 栗本 一隆 西条(黒田)順子 慶野 裕士 小西 国温 小林 公生 小林 陽二 郷 茂博	上野 高敏 海老澤 雅子 大沢 由里子 大山 公正 瀧川(岡本)典子 小笠 剛裕 沖山 一雄 守屋(小車)るり子 今泉(恩賀)信子 高倉(加瀬)美鈴 川合 大助 多々良(桐田)佳枝 松本(熊谷)早春 竹花(桑原)純子 駒田 典子 内山(小松)みどり 小峰 一泰 吉本(郷岡)十規子 矢島(斉藤)正美 佐久間 眞 桜田 孝 園部(佐々木)孝子 佐々木 洋介 小澤(佐藤)久美子 佐藤 博一 佐藤 裕 柴田 久美子 杉本 昇 鈴木 敏康 高木 誠 高久 広樹 高橋 章 佐久間(田中)由起子 藤沢(土山)真知子 平井(中本)こずえ 堀(長江)和穂 橋本 秀穂 藤藤 正実 藤井 伸志 藤枝 邦子 藤井(藤岡)眞紀子 堀江 勉 松本 大忠 北原(馬庭)敬子 星(水野)葉子 村上(三田)康子 三宅 晴晴 原田(牟田)もと子 打田(武藏)富美子 村松 敏光 ●高校22・・・s45 石井 謙一 石井(石田)久美子 井田 真知子 伊藤 秀之 今井 弘 岩崎 健治 中井(大内)葉子 門田(大久保)洋三 大島 雅美 大塚 和男 小川 数美 小川 吉信 小貴 峰生 折原 正明 加藤 詠子 加藤 信吾 加藤 忠思 加藤 敏 加藤 敬章 神田 成夫 岸川 弘 北村 雅男 木下 静男 京須 浩 楠 純 滝田(倉嶋)民子 古賀 芳夫 小角 俊 小林 有成 小林 文雄 小林 政雄 谷本(小林)美智子 斉藤 謙二 齋藤 盛行 大竹(佐藤)真智子 大久保(沢部)由紀江 塩田 育男 末吉 潤一 金山(杉安)和美 関谷 洋輔 説田 信義 高石 雅子 岡田(高橋)悦子 高橋 孝和 相山(高橋)秀子 広瀬(竹田)恵美 田中 正裕	土屋 勝彦 遠田 修 伴野 岳郎 大竹(友広)紀子 佐藤(中村)紀子 山下(永喜多)道子 成田 喜一郎 野上 正敏 野口 雅弘 長谷部 稔 船津 弘繁 増田 忠 三戸 協子 皆川 良造 若林(森本)敬子 諸橋 和夫 渡瀬(山岡)邦子 山下 敏明 若山 幹雄 渡辺 常雄 飯島(和智)英子 ●高校23・・・s46 内田 耕一郎 岡田 孝雄 北 幹也 北川 定弘 小関 康幸 佐藤 智子 前野(篠崎)順子 島田 稔 鈴木 政美 北(高野)裕子 北(高橋)すみれ 西尾(仲原)栄理子 羽田(肥後)陽子 古屋 直樹 堀 亮 中村(堀井)すみ代 矢島 晴夫 ●高校24・・・s47 石川(安達)律子 小川(五十崎)政之 市川 清光 岩崎 直孝 大坪 慎一郎 白石(小川)まゆみ 勝山 高光 木村 淑恵 平栗(国分)孝 佐藤 昭男 佐藤 光生 清水 章弘 飯内(鈴木)まり子 関口 光明 飯野(竹内)よね子 築館 一恵 山田 勝彦 寺川 光男 似内 和明 渡多摩 信 宮川 典子 宮崎 八重子 山本 収太郎 横山 滋夫 米山 直昭 ●高校25・・・s48 粟田 幸助 大沢(犬塚)新太郎 宮崎(今村)久美子 内田 進 大野 正幸 田中(大橋)清恵 小林 経雄 関根 弘 田口 幸一 寺田 史朗 大島(中村)佳恵 藤田 香澄 古江 昭 三浦 養一 八木 紀成 山中 一典 ●高校26・・・s49 秋元 稔 池田 義男 田村(伊東)久美子 内山 信和 田崎(太田)順子 安齊(奥山)京子 佐々木(北沢)真理 三浦(小川)文 椎名 和郎 上野(渋谷)純子 多田(杉浦)綾 野々垣(鈴木)真理子 谷 一郎 土屋 信之	寺田 信男 豊田 一美 中沢 健 石川(中山)樹里 永井 亨 今(萩原)教恵 日山 敦生 木次(宮村)弘子 中川(森永)京子 山本 明雄 米林 信次 ●高校27・・・s50 土田(天野)眞澄 宇佐美 喜規 太田原 敏克 大埜 智久 奥田 恭二 片山 弘子 木下 雅史 国岡 周平 小高 輝一 清水 尚浩 村田(関根)理恵 伊藤(関野)幸枝 高橋 英士 田口 博一 高尾(武内)恵子 虎岩 賴茂 丸山(中村)良子 永長 典子 西田(南部)梨津 畑本 亘 羽田 達郎 早川(広田)恵子 南 正幸 湯田 聡 ●高校28・・・s51 平地(相澤)弘子 池崎 哲朗 植村 昌則 岡崎 裕一 山野井(岡本)道代 笹川(柿本)千恵子 金城 弘 井桁(木村)恭子 木村 恵子 佐藤 栄吉 白石 美恵子 栗田(田近)敦子 土佐 隆宣 内藤 直記 橋本 昌彦 福山 修一 萬場 章弘 水野谷 智子 邑橋 将男 山田 恭三 ●高校29・・・s52 秋元(伊藤)まゆみ 若洲 祥一 上瀬 有三 矢吹(今野)隆一 山本(高橋)直美 渡辺(舎川)由美 平本 弘 前田 好春 山本 誠 大石(吉田)祥子 入江(吉田)優美子 ●高校30・・・s53 井沼 朱美子 宇都宮 修身 荻原 久徳 小松 俊哉 香川(斎藤)るみ 澤砥 正美 坪井 輝江 新島 俊哉 福田 徹 ●高校31・・・s54 柿元(今田)満美 若田 英治 岡田 美砂子 小林 正樹 近藤 正樹 佐谷 明子 竹下 正人 田中 愛弓 宮川(峰須賀)政恵 守川(藤本)和子 堀口 龍之介 郷沢 憲一郎 ●高校32・・・s55 伊東 武彦 大内 慎吾	篠塚(大山)京子 太田(小河)静代 木村 純子 桜井 正人 祖父江 知彦 持田(田中)紀子 井野(中尾)妙子 八田 俊弥 平林 敏宏 郡司(藤原)やよい 宮本 淳 ●高校33・・・s56 明壁 正英 大石 浩司 渡部(大塚)まさみ 木村 明博 岡田(鈴木)里美 吉田(高桑)良枝 石井(田中)宏実 手島 良太 中田 光昭 西川(平野)直子 中村(小川)美夕紀 味田 美恵 伊東(安田)恵子 笠原(山下)徳子 ●高校34・・・s57 大崎 主税 増淵(太田)恵子 篠田 永長 成田 文雄 ●高校35・・・s58 岩坂 浩美 平野(岩本)恵美子 岡本(神山)順子 山内(説田)みつる 山崎(渡辺)千恵美 ●高校36・・・s59 馬上 聡 ●高校37・・・s60 山口(漆原)美知留 市川 力 横山(小泉)薫 西堀 康男 二木 祥一 関(二村)恵美 樋口(三好)香理 ●高校38・・・s61 唐澤 聡 小林(川添)英三子 北川 雄士 木下 心 佐藤(佐藤)好美 ●高校39・・・s62 和泉 真 大塚 馨 神尾 尚子 藤井(穴戸)邦子 由井(島川)佳世 寺島 慎 中川 直子 花田 吉弘 三ッ矢 直史 深井(宮内)直子 ●高校40・・・s63 青野 正信 池島 静佳 石原 裕久 河村(落合)ともみ 小野 秀人 小俣 岳史 戸田(春日)三保子 渡邊(棚橋)久美 手塚 英俊 高田(高田)敏恵 朝居(仁神)きよ子 町田 ゆき子 川島(三木)早苗 二村(森西)結城 船田(安田)元子 若見 正治 ●高校41・・・h1 天野 和彦 望月(甘利)由美子 新谷(荒井)三奈子 平林(飯塚)千賀子 木内(五十嵐)いづみ 石井 寛子 石川 由美香 磯山 理恵 井田 紀美子 市川 淳朗 市村 友美子 井戸川 訓子 鈴木(沢村)雅美 内田 隆夫 岡田 雷太 荻野 浩行	菊田 淳子 木村 陵 黒木 克也 新井(小林)真美 後藤 隆 坂本 恒城 桜庭 友子 佐々木 智子 佐藤 健一 佐藤 英明 島崎 隆史 新内 一郎 杉橋 やよい 甲斐(高橋)幸枝 代 智美 西 努 根岸 令子 萩原 寿代 原田 裕子 馬場 由紀子 開田 聡 平山 聡 福島 範子 橋原(藤野)知子 舟川 正博 船津 百合子 古沢 勇 星野 江美 堀場 俊雄 本間 貴子 本間 裕 松原 理江 米川(松本)育子 渡邊(溝尻)江利子 宮内 兼康 木村 博史 森田 陽子 安田 由香 横内 克年 吉田 直哉 渡辺 太 ●高校42・・・h2 岡部 泰男 品田(川久保)順子 佐野 晶英 風間(下澤)佐智子 森岡(鈴木)由美子 勝部(千葉)香織 内藤 達成 中村 隆 三井 里美 高橋(森下)摩由 矢野 信悟 山本 奈緒美 吉澤 光夫 ●高校43・・・h3 浅沼 洋平 佐久間 崇 田辺 由美子 松浦(馬場)信恵 常岡(水田)絵美里 村上 静枝 ●高校44・・・h4 岡田 哲明 白井(木内)由香 木戸 亜希子 下井 三智雄 高倉 龍一 萩原 正朗 大澤(本橋)理恵 ●高校45・・・h5 河合(飯島)麻喜 内田 昌弘 桐谷(塩原)葉子 塩谷 大 ●高校46・・・h6 原田 暁 ●高校47・・・h7 三吉 貴之 ●高校49・・・h9 奥原 聡 ●高校50・・・h10 小田 慶喜 ●高校52・・・h12 石井 秀典 田村 悠一郎 矢島 陽太 ●高校54・・・h14 酒見 健太郎 寺崎 友葉 ●高校57・・・h17 篠崎 さとみ ●高校58・・・h18 薄井 一真 ●高校63・・・h23 阿部 大志 広瀬 あいか
---	--	---	--	--	--	---	--	---

2019年度 寄付金納入者一覧

1口・・・234名 2口・・・269名 3口・・・194名 4口・・・15名 5口・・・48名
6～9口・・・25名 10口・・・40名 11～20口・・・4名 30口・・・1名
50口・・・1名 90口・・・1名 ご協力ありがとうございました。

●中学1・・・s20
松本(長谷川)博
丸山 清
丸山 擴
三島 浩
●中学2・・・s21
北村 節朗
佐久間 光之
●中学2・・・s22
永松 泰三
平井 芳次
吉川 秀男
●中学3・・・s23
小柳 修爾
佐々木 道郎
島崎 淳
宮地 貞行
●高校1・・・s24
津村 修
富井 達
中内 康雄
前田 嘉和
●高校2・・・s25
飯田 和靖
井川 卓典
杉山(伊藤)幹男
川崎 普照
岡岡 昭夫
斎藤 誠二
斎藤 敏郎
清水 祥
宗村 勉
田中 国穂
時崎 芳修
中村 光作
早船 昭雄
原 剛
藤森 通弘
堀口 睦年
山本 守久
渡辺 好雄
●高校3・・・s26
青柳 任紀
石津 敦
井上 政行
内田 博
河合 良衛
川辺 克己
畔柳 鏡
三竿(小泉)喜正
今野 武
斎藤 隆英
佐々木 清一
佐野 常道
島口 和夫
相山 浩一
鈴木 重正
千葉 保人
花岡 弘昌
町井 直行
丸山 真二
山本 力也
●高校4・・・s27
青柳 邦雄
石川 達朗
石垣 秀三郎
井戸 久郎
岡村 昌夫
鎌田 剛
河原 宏
木村 神吉
小杉 武雄
太原 一郎
土谷 久武
根本 一範
野沢 弘
●高校5・・・s28
赤塚 等
小清水(江本)ゆき子
福田(大沢)トシ子
栗原 光江
鈴木 幹男
滝田 寿一
細川 たか子
小池(堀口)仁子
松尾 郁男
吉田 貴旨
●高校6・・・s29
大島 拓郎
梅津(井上)浄子
大澤(井上)泰子
松澤 庸男
岡田 孝

音無 敏彦
菊池 明
笠原(菊池)和子
阿部(小山)世紀子
佐々木(佐々木)れい子
●高校7・・・s30
篠田(石井)やす子
大平 正
小園江 豊
勝田 賢
坪川 慎吉
庄司 晃
田中 敦
蛭川(本田)早枝
渡辺 伸
●高校8・・・s31
太田 秀治
大野 康弘
加藤 善高
佐野(熊谷)立子
栗田 伸男
瀬上 都志雄
鷹見 保俱
高山 弘美
草刈(滝川)恭子
柳下(竹内)洋子
鶴島 琢夫
宮崎 定夫
大野(森下)照子
山下 豊
●高校9・・・s32
相川 裕道
酒井(上田)稔子
吉井(臼田)伸枝
大島 守
大谷 和輝
大塚 宏
春日 信顕
上村 正二
河上 弘一
菊池 斐雄
久保田 雄三
保木(小竹)とも子
坂野 行男
佐藤 正倫
菅沼 莊二郎
杉山 純多
杉田 教男
辻 宏
寺川 隆成
土井 信彦
西村(滝川)みのり
中島 辰馬
野原 士郎
服部 陽一
白川(福田)恵子
森崎(馬被)尚子
湧井(清田)泰子
森 虎夫
横木 実
吉田 寿夫
安藤(若林)光恵
和田 恭彰
●高校10・・・s33
磯野 秀明
伊東 正雄
内山(大神田)園子
金原(木村)礼子
源生 浩三郎
東風谷 昌弘
小林 和夫
武安 健
田尻 紀夫
鶴岡 崇士
村山(中村)純子
林 英夫
平川 義浩
井上(松本)瑞枝
宮下 興
宗近 弘武
吉川 昭紀
●高校11・・・s34
青柳 好泰

市原 敏夫
中村(伊藤)伸子
津軽(臼倉)真理子
渡辺(大野)裕子
小笠原 良行
木村 博人
来島 定男
佐藤 健一
篠 国昭
鈴木 寛
森川(鈴木)由紀子
竹内 斤晤
加藤(武田)和子
田中 将夫
田岡(徳永)慶子
中野 勝江
秦(西山)光枝
中関(萩原)きぬ江
橋本 千良
長谷川 肇
坪川(羽野)康子
大瀬 和彦
伊藤(藤井)達子
結城(堀野)典子
桜場(真野)隆子
丸山 拓
青木(三橋)千禾子
竹下(本橋)紀和子
山田 嘉彦
三浦(吉村)紀美子
渡辺 旻
渡邊 義正
和田 浩一
●高校12・・・s35
高賀 喜洋
石川 享
岡部 公一
高橋(小川)みち子
佐藤(沖山)秀子
片山(菊地)令子
興水 隆寿
坂本 昌弘
高木 千嘉子
鈴木 啓三
瀬尾 康久
別府 昭男
高橋 英雄
丸山(谷口)幸枝
穂刈(田村)安子
中原 章雄
中村 捷夫
宮崎(林)幸枝
真下 進
松宮 俊夫
小島(宮島)征子
和田 功
●高校13・・・s36
山根(浅野)尚子
安達 司
中村(大塚)裕子
上原 詔一郎
塚田(内田)博子
江上 尚雄
川崎(大方)道子
河村(大野)昭代
奥田 倫子
片桐 義雄
木村 勝規
桑原 建年
小高 清弘
坂本(高麗)洋子
佐野 孝志
小和田(庄司)摩地子
鈴木 啓史
目澤(高梨)史子
安斎(田中)昌子
井上(土屋)莚
西久保 弘之
松井 康子
松岡 不二子
松野 冽
松本 勝
森 顕
岡田(油谷)和子
横山 良洋
●高校14・・・s37
出井 龍彦
伊藤 佳子
福木 弘機
新島(井上)光子
武田(今川)勝子
遠藤 紘一
太田 俊夫

大前 傑
真嶋(加賀美)玲子
増田(川崎)醇子
渋谷(草深)裕子
黒川 眞弓
黒澤 正道
和田(桑村)環
古在 豊樹
中村(小林)弘子
小松 治子
矢島(近藤)郁子
斎藤 誠一郎
小川(斎藤)靖子
柴田 武
沼田(等々力)多亀子
千原(中島)成子
似内 賢
見崎(野川)順子
野口 俊英
博田 嘉雄
春木 剛史
古在(平野)路子
平原 勝夫
本間 崇夫
松永 一郎
山内 興一
横田 光太郎
渡辺 敬一
渡辺 孝映
●高校15・・・s38
青笹 吉郎
赤堀 栄子
浅野 英児
石塚 致則
蛇賀 宏司
河井 常吉
岐部 宏満
須本 幸二
菅沼 章
鈴木 一彦
谷 信也
秦 昭彦
平野 秀昭
広瀬 郁夫
藤沢 実
内藤 良男
宮園 葵
横田 貴
吉田 靖臣
吉成 武男
●高校16・・・s39
秋山 俊介
井口 順
伊藤 裕之
福見 邦夫
臼田 信英
梅田 一郎
長田 保夫
金田 定夫
加納 誠
良田(川島)光代
神樂 享三
岸 敦夫
岸 伸太郎
北澤 勲
小山 有一
佐々木 和夫
佐々木 稔
佐野 和雄
沢田(清水)郁
山元(下茂)路子
鎌田(諏訪)由子
関谷 巖
守屋(古川)恵美子
横枝 一臣
山本 勉生
渡辺 清美
渡辺 敏幸
●高校17・・・s40
新井 章治
植田 一敏
小澤 和夫
児玉 治
中込(斎藤)房絵
立花 敏明
田丸 猛
田中(三浦)怜子
向田 孝義
本橋 己己
山田 肇
●高校18・・・s41
佐伯(会田)加代子
鏝 政和

永守(石原)博子
市来 伸広
宇根 雄介
深山(大池)幸子
落合 慎一
小野 孝二
金子 理志
河東 みどり
喜多野 正治
山田(甲野)陽美
幸山 明雄
小林 汎
飯野(佐々木)由美子
奈良(下田)智恵子
杉山 勝英
鈴木 智治
高瀬 清
竹尾 克己
鶴見 陽一
飛永 孝
長坂 一三
福岡 憲子
牧野(福原)正子
上部(古川)充子
前川 諄二
松原 肇
松本 正幸
山火 正夫
●高校19・・・s42
角矢(阿部)裕子
荒木 秀夫
池永 好一
成瀬(石塚)扶美子
園藤(市川)陽子
植谷 文明
上田 文夫
宇田川 勝実
橋本(長田)和子
垣本 俊朗
川手 信幸
西条(黒田)順子
慶野 裕士
小西 国温
小林 公生
齋藤 隆行
重島 賢了
篠崎 登
白神 正光
砂田 知男
高津 晴義
滝口 太郎
中島 正喜
西原 通夫
小林(丹羽)ひろ子
深田 久美子
星 信夫
外村(宮岡)恵美子
宮本 ひろみ
砂田(武藤)由美子
山口 和夫
山田 和人
山田 正博
●高校20・・・s43
会田 秀介
青木 文子
寺本(池田)真知子
加藤(石川)明美
石川 恵一
伊藤 純
今田 顕
梅津 一雄
大石 隆
丹生(大沢)裕子
佐藤(岡崎)博子
鈴木(岡村)ひろ子
笠井 良雄
加藤 哲夫
草刈 清人
久保 幹雄
東風谷 満
佐藤 順子
田中 秀和
Mariko(田中)Knight
早川 進
富田(研)章子
福田 行高
松沢 一博
諸江(松原)正栄
宮崎 修平
矢作 誠
山口 公明
山口 清孝
山田 裕文

半田(横山)み沙を
吉濱 由美子
●高校21・・・s44
飯島 行雄
植野 映
上野 高敏
海老澤 雅子
瀧川(岡本)典子
小笠 剛裕
守屋(小串)るり子
今泉(恩賀)信子
高倉(加福)美鈴
川合 大助
松本(熊谷)早春
竹花(桑原)純子
駒田 典子
内山(小松)みどり
吉本(郷間)十規子
矢島(斉藤)正美
佐久間 眞
佐々木 洋介
小澤(佐藤)久美子
佐藤 博一
高久 広樹
佐久間(田中)由起子
羽藤 正実
松本 大忠
北原(馬庭)敬子
村上(三田)康子
三宅 高晴
原田(牟田)もと子
村松 敏光
●高校22・・・s45
小川 数美
小川 吉信
加藤 詠子
加藤 敏
敬章
神田 成夫
岸川 弘
北村 輝男
木下 静男
京須 浩
古賀 芳夫
小角 俊
小林 政雄
末吉 潤一
岡田(高橋)悦子
高橋 秀和
広瀬(竹田)恵美
佐藤(中村)紀子
成田 喜一郎
野上 正敏
野口 雅弘
増田 忠
三戸 協子
若林(森本)敬子
諸橋 和夫
渡瀬(山岡)邦子
若山 幹雄
飯島(和智)英子
●高校23・・・s46
内田 耕一郎
岡田 孝雄
北川 定弘
小関 康幸
西尾(仲原)荣理子
古屋 直樹
●高校24・・・s47
石川(安達)律子
岩崎 直孝
大坪 慎一郎
白石(小川)まゆみ
木村 淑恵
佐藤 昭男
似内(鈴木)まり子
関口 光明
飯野(竹内)よね子
似内 和明
宮川 典子
宮崎 八重子
山本 收太朗
横山 滋夫
米山 直昭
●高校25・・・s48
大沢(大塚)新太郎
宮崎(今村)久美子
大野 正幸
関根 広
田口 幸一
大島(中村)佳恵
藤田 香澄

古江 昭
三浦 養一
八木 紀成
山中 一典
●高校26・・・s49
池田 義男
川村(伊東)久美子
田崎(太田)順子
安齊(奥山)京子
佐々木(北沢)真理
三浦(小林)文
椎名 和郎
上野(渋谷)純子
野々垣(鈴木)真理子
谷 一郎
寺田 信男
豊田 一美
中沢 健
石川(中山)樹里
今(萩原)教恵
木次(宮村)弘子
●高校27・・・s50
土田(天野)眞澄
木下 雅史
清水 尚浩
村田(岡根)理恵
高橋 英士
高尾(武内)恵子
虎岩 頼茂
丸山(中村)良子
永長 典子
西田(南部)梨津
羽田 達郎
南 正幸
●高校28・・・s51
植村 昌則
関口(漆原)由紀子
笹川(柿本)千恵子
金城 弘
井柘(木村)恭子
佐藤 栄吉
白石 美恵子
内藤 直記
福山 修一
水野谷 智子
邑崎 将男
●高校29・・・s52
岩瀬 祥一
上瀬 有三
平本 弘
山本 誠
入江(吉村)優美子
●高校30・・・s53
井沼 朱美子
宇部宮 修身
萩原 久徳
小松 裕哉
田中 裕
坪井 輝江
新井 俊哉
●高校31・・・s54
若田 英治
岡田 美砂子
近藤 勝
竹下 正人
平井 康裕
堀口 龍之介
鷺沢 恵一郎
●高校32・・・s55
篠塚(大山)京子
太田(小河)静代
祖父江 知彦
持田(田中)紀子
平林 敏宏
宮本 淳
●高校33・・・s56
明壁 正美
渡部(大柴)まさみ
木村 明博
西川(平野)直子
●高校34・・・s57
大崎 主税
増淵(太田)恵子
成田 文雄
●高校35・・・s58
岡本(神山)順子
●高校37・・・s60
山本(浅野)美知留
市川 力
西梶 康男
二木 祥一
樋口(三好)香理
●高校38・・・s61

唐澤 聡
北川 雄士
木下 心
●高校39・・・s62
和泉 真
大塚 肇
藤井(穴戸)邦子
由井(島川)佳世
寺島 慎
中川 直子
花田 吉弘
三ツ矢 直史
●高校40・・・s63
石原 裕久
河村(落合)ともみ
小野 秀人
小俣 岳史
戸田(春日)三保子
渡邊(棚橋)久美
手塚 英俊
朝居(仁神)弘子
町田 ゆき子
三上 光久
川島(三木)早苗
二村(森西)結城
船田(安田)元子
若見 正治
●高校41・・・h1
平林(飯塚)千賀子
木内(五十嵐)いく美
石井 寛子
石川 由美香
市川 淳朗
内田 隆夫
岡田 雷太
萩野 浩行
木村 陵
黒木 克也
後藤 隆
佐々木 智子
佐藤 健一
佐藤 英明
島崎 隆史
新内 一郎
代 智美
平山 聡
植原(藤野)知子
舟川 正博
古沢 勇
堀場 俊雄
本間 裕
宮内 兼康
元木 博史
横内 克年
吉田 直哉
渡辺 太
●高校42・・・h2
品田(川久保)順子
風岡(下澤)佐智子
森岡(鈴木)由美子
三井 里美
高橋(森下)摩由
矢野 信悟
山本 奈緒実
吉澤 光夫
●高校43・・・h3
浅沼 洋平
田辺 由美子
松浦(馬場)信恵
常国(水田)絵美里
村上 静枝
●高校44・・・h4
岡田 哲明
萩原 正朗
大澤(本橋)理恵
●高校45・・・h5
内田 昌弘
●高校48・・・h8
松浦 弘宗
●高校49・・・h9
宮本 玲
●高校50・・・h10
小田 慶喜
●高校52・・・h12
田村 悠一郎
●高校57・・・h17
篠崎 さとみ
●高校58・・・h18
飯嶋 友里恵
●高校60・・・h20
飯嶋 真希
●高校63・・・h23
阿部 大志

武蔵丘同窓会は・・・

先日、都立松原高校の2015年の会報誌に当時の同窓会長が、「同窓会の必要性」について第1面で自説を書いておられたのを読んだ。

「数年前東京都教育委員会が、『同窓会入会は個人の自由であり、何ら束縛されるものではない』との通達を出した影響で、同窓会入会者が30%減少している」と、問題提起されていた。

同会長は、同窓会に入らない者の連絡先は当初から不明扱いになり、活動の財政基盤となる会費の収入もなくなり、同窓会は先細りとなり消滅すると危惧されている。

現在、松原高校同窓会の会員がどのような状況か寡聞にして見当はつかないが、同会長が提起された問題は、そのまま武蔵丘高校にも当てはまるのではないだろうか？

YouTubeで「同窓会」をキーワードに検索すると、さまざまな記事が出てくるが、同窓会の持つ意義や開催の効果という側面で探すと、ネガティブな内容の意見が非常に多いことに気づく。

曰く、「思い出に傷を付けたくない」「信頼できる友人と思っていたら実際は全く違った」「無償で連絡を押し付け、仕事を押し付け不平等が一杯」「自己満足」「思い出を壊すだけで建設的な要素が全然ない」・・・等々、中には同期会と同窓会の違いを理解していないコメントも見受けられるが、概して30歳前後～40歳前後の人々の意見と思われる。

武蔵丘の場合はそんなにネガティブではない、もっと前向きな会だ、現に私は毎回参加してきている、・・・そのように感じ、おっしゃる会員の方々は多数おられると思う。

ならば、ここ数年、同窓会の年会費納入者の数が減ってきているのはどうした訳か？会員各自が同期や部活OB／OGに対して納入を促しているはずではないのか？そのような自主性を会員各自が持ち合わせているはずではないのか？なぜ会費納入者が減っているのか？

もしかしたら、武蔵丘の30歳前後から40歳前後の卒業生も、表には出さずに、YouTubeに出ているような意見・感想を持ち合わせているかも知れない。

毎年の同窓会総会・講演会、及びセットで催される懇親会の出席者は、大体いつも同じ顔ぶれが揃う。1年ぶりに会うメンバーがほとんどで、同じ年代の同じ仲間が寄り集まる。話題は、武蔵丘在校当時の教師、部活動、修学旅行、その他授業以外のエピソード。ひと通り話した後は、孫、病気、薬、健康法、墓・・・ここまでくれば予定の懇談時間は過ぎ、懐かしかった、良かったでお開きとなる。あとには(自分の中には)何も残らない。

同窓会が年に一回催すイベントに、比較的高齢の会員が多く集まり若い層が少ないという、世代間の偏りが見られるのは、会の先々を考えると非常に問題であると言える。今後何も手を打たずにいるならば、松原高校同窓会長の危惧する通りになる恐れがある。

同会長は、会報誌の紙面で高校3年間についての確に述べておられる。少々長いが引用させていただく。「高校時代はきわめて特殊だと思います。一番多感な時です。本当の親友ができます。意見の交換や、仲間と運動や競技を行い、同じ趣味で音楽や絵画や演劇などで人間を創っていきます。異性にも興味を持ち始めるでしょう。人格形成のもっとも高まる年齢なのです。高校時代の3年間はそんな大事な時期なのです。」だから、「一生付き合える友ができるのもこの時期」であると説いておられる。

このような高校生時代に関する論は、公立・私立を問わず、地域を問わず、男女を問わず、時代を問わず、普遍と言える。

武蔵丘を数十年前に卒業した者も、今年卒業した者も、在学時代に抱いた嬉しい、悲しい、苦しい、楽しい思いには、相通ずるものが必ずあると思う。

幸いにして、武蔵丘同窓会には毎春90%を超える卒業生が入会し、クラス毎の連絡員と学年代表も選出することが定着している。

また、卒業後30年を迎える期については、同窓会の総会・懇親会に合わせて、記念の同期会を同時開催するようになって5年を経過し、回を追うごとに評価が定まってきた。

武蔵丘同窓会は、構成する人員数は毎年補充できていて、運営ノウハウを継承していくべき層も、入会后30年を機に認識を新たにしている者がいるので、人材の量的側面については一応解決の道筋がつつある。

問題は、この流れを止めずに同窓会の魅力を如何に拡充していくか、そのための財政力を如何に強化していくか(会費収入を上げるか)である。

従来よりも一段と「個人」が重視されてきている現在、同窓会のような強制力を持たない組織をどうやって維持、活性化するか。慣例や固定概念にとらわれない柔軟な発想、新しい感性が求められている。

武蔵丘同窓会の30歳前後～40歳前後の会員は、先輩方を抱き込みながら、YouTuberとは違うところを見せつけて欲しい。ネガティブ、他力本願からは何も始まらない。

(文責 石川 憲一 20回生)

2019年度 武蔵丘同窓会 決算報告

2019.4.1 ~ 2020.3.31

収 入 の 部				支 出 の 部			
項 目	予 算 額	決 算 額	摘 要	項 目	予 算 額	決 算 額	摘 要
繰り越し金 (71回生)	1,554,652	1,554,652		1.同窓会活動費	4,609,000	7,370,189	
会 費	2,700,000	2,390,000	2,000円×1,195名	会誌「銀杏」発行費	2,750,000	5,059,950	印刷費、発送費、編集経費等 臨時号発行分含
初期5年年会費	1,600,000	1,460,000	5,000円× 292名	ホームページ運営費	120,000	111,903	ホームページ、パソコン維持費
寄 付 金	1,000,000	2,562,000	1,000円×2,562口	同 期 会 援 助 費	150,000	124,097	3期分(同時同期会分含む)
雑 収 入	120,000	113,734	前年度分会費寄付金 (36,550円)、預貯金利息等 (16円)、Tシャツ代(59,800円)	褒 賞 費	0	0	
				武 高 祭 参 加 費	150,000	201,944	展示、餅つき、Tシャツ作成費 (51,830円)含む
				東京校歌祭参加費	120,000	194,448	校歌祭用Tシャツ作成費(29,480円)含む
基 金 借 入		2,066,743		総 会 費	350,000	224,153	
				会 議 費	100,000	174,027	幹事会等会議費、連絡費
				慶 弔 費	20,000	0	
				事 務 局 費	670,000	1,001,914	事務員手当、事務局諸費用、電話代
				支 払 手 数 料	155,000	260,981	年会費振込手数料、電子決済手数料等
				光 熱 費	24,000	14,784	同窓会室使用電気料金
				雑 費	0	1,988	
				2.学 校 支 援 費	760,000	675,538	
				教育活動支援費	580,000	658,352	部活動支援費(378,352円)、サテライト講座(225,000円)
				生徒募集支援費	180,000	17,186	傷害保険(17,186円)
				その他の支援費	0	0	
				3.基 金 へ 戻 入	0	0	
				4.予 備 費	5,652	71,730	FAX・COPY複合機(62,120円)
				5.翌 年 度 繰 越 金	1,600,000	2,029,672	
収 入 合 計	6,974,652	10,147,129		支 出 合 計	6,974,652	10,147,129	

2019年度 基金会計			
項 目	収 入	支 出	摘 要
基金繰越残高	7,612,709		
同窓会会計へ	0	2,066,743	2020年度同窓会会計へ
受 取 利 息	0	0	2020年度同窓会会計へ
同窓会会計より	0	0	2020年度同窓会会計へ
計	5,545,966		
現 在 残 高	5,545,966	みずほ銀行定期預金 5,545,966	

*今後の事務局運営のための準備金

上記及び左記決算報告に対し監査を行なった結果、その内容に相違ないことを認めます。

2020年4月7日 会計監事 荒木 秀夫／松本 大忠

2020年度 予算案

2020.4.1～2021.3.31

収 入 の 部			支 出 の 部		
項 目	予 算 額	摘 要	項 目	予 算 額	摘 要
繰り越し金	2,029,672	初期 5 年会費(72回生)残金	1.同窓会活動費	4,861,000	
会 費	2,700,000	2,000円×1,350口	会誌「銀杏」発行費	2,800,000	印刷費、発送費、編集経費等
初 期 5 年 会 費	1,600,000	5,000円×320名(2021年3月卒業73回生分)	ホームページ運営費	220,000	ホームページ、パソコン維持費
寄 付 金	1,000,000	1,000円×1,000口	同 期 会 援 助 費	90,000	3期分
雑 収 入	120,000	広告料・預貯金利息、等	褒 賞 費	18,000	楯、賞状等 1名分
			武 高 祭 参 加 費	150,000	展示、餅つき費用、保険料
			東京校歌祭参加費	150,000	参加費 楽譜等経費、保険料
			総会費・懇親会補助費等	10,000	会場費、講演会費、懇親会補助等
			会 議 費	100,000	幹事会飲物代、連絡費、反省会補助、幹事交通費等
			慶 弔 費	50,000	
			事 務 局 費	1,100,000	事務職員手当、消耗品、電話代等
			支 払 手 数 料	155,000	年会費振込手数料、電子決済手数料等
			光 熱 費	18,000	同窓会室使用電気料金
			雑 費	0	プリンタ保守契約料等
			2.学 校 支 援 費	960,000	
			教育活動支援費	640,000	部活動支援(280,000円)、サテライト講座(300,000円)、部活動支援予備(60,000円)
			生徒募集支援費	20,000	合格祈願鉛筆(0円)、保険料(20,000円)
			その他の支援費	300,000	クヌギ林維持費等(300,000円)
			3.予 備 費	28,672	
			4.繰り越し金	1,600,000	(2021年3月卒業73回生分)
収 入 合 計	7,449,672		支 出 合 計	7,449,672	

武蔵丘創立80周年

記念誌に広告を

載せませんか？

【記念誌の概要】

体裁：A4版 上製本 学校編と併せて2分冊
 ボリューム：学校編70ページ前後、記念誌100ページ前後
 発行部数：武蔵丘関係者向けに2,000部
 発行時期：2020年秋
 <注> 広告は、「記念誌」にのみ掲載します。

【事業主の方へ】

掲載料金：1/12ページ 10,000円
 6/12ページ 50,000円
 12/12ページ 100,000円
 サポート：自社作成の広告はもちろん、コンテンツ作成
 のご希望も承ります。

【個人の方へ】

掲載料金：名刺サイズ(一律) 10,000円
 掲載内容：氏名、卒業期、連絡先(住所・電話番号・
 メールアドレスのうちいずれか一つ)

祝賀会に集まれ！

2020年10月24日(土) 午後3時30分
 中野サンプラザ 13階 コスモルーム

武蔵丘創立80周年の祝宴を武蔵会と共催で開きます。主役は参加される方々全員です。めったにない機会です。

同期会や部活のOB/OG会を企画して、この日この場所に集まり、大人数で盛り上がりはいかがです？幹事さんの手間も大幅に省けて、コスパ十分ですヨ！

42回生同期会同時開催！

2020年10月24日(土) 午後7時00分
 中野サンプラザ 13階 スカイルーム

武蔵丘高校卒業後30年を迎える会員の会員による会員のための同期会です。

80周年祝賀会よりも盛り上がる企画を用意して、同期の皆さん全員で楽しいひとときを！

●表紙写真撮影者の言葉

齋藤 盛行 (高校22回生)

昨年の秋、事務局の栗田さんから「次号の銀杏表紙は、創立80周年なので80歳の傘寿に掛けて、傘を持った人文字で『祝』と描いた写真を使いたい」と相談された。

2月初めに母校の中庭でテスト撮影。事務局の米川さんが準備した、格子状に組んだ荷造紐を利用して、8×8ドットの文字を作ったが、文字として読めるには、相応の人数が必要になることが判った。

3月の本番では、ドット数を増やして文字を大きくし、場所も昇降口前に移動した。撮影は非常階段の上から。カメラの横で幹事の渡邊さん(高校40回生)が出す指示に従い、下に並んだ傘の列が揃ったところでシャッターを切った。写真には多少の細工がしてあるが、『祝』の文字に読んでいただければありがたい。

事務局だより

同窓会事務局の栗田敦子です。
 一人であれやこれやの事務処理は大変でしたから、前任者の伊福部先輩の偉大さがヒシヒシと感じられました。

昨年11月から米川育子さん(高校41回生)が事務局に加わりましたが、彼女は若くフットワークも軽いので大助かりです。やっと一息つけました。

でも、3月は銀杏の発行作業に加え、事務方は年度末の締めと会計監査があるので特にバタバタします。

そこで皆さまにお願いです！

会費等のお振込みは是非お早めにお願ひいたします。3月末ギリギリのお振込みでは対応できません。3月中旬までによろしくお願ひいたします。

栗田敦子 (高校28回生)



●ご意見、ご希望、ご質問なんでもお気軽にお寄せください。(執務時間：毎週火・木・金曜日 10:00~14:00)

武蔵丘同窓会事務局 担当：栗田敦子(28回生)、米川育子(41回生)

〒165-0031 中野区上鷺宮2-14-1 TEL&FAX 03-3926-6834 eメール musako@jade.dti.ne.jp

編集後記

新型コロナウイルス感染症の猛威は衰える兆しも無く、首都圏は4月7日から1ヶ月の間緊急事態宣言下におかれている。ゴールデンウィーク明けに収まってくれば良いが、こればかりは神のみぞ知るところか。

仕事も日常生活もリズムが崩れて、身体の調子までもが変調を来すようになった。

しかし、銀杏の編集は遅らせる訳にはいかず、腰痛・脚のむくみ・

眼の疲れと付き合いながら、ようやく校了まで辿り着いた。いつもと違って制約が多い環境の中、快く寄稿して頂いた同窓生の方々、学校の生徒諸君、先生方、そして武蔵会の会長様、皆様のご協力に心から感謝!!

今年、創立80周年を祝う諸々の行事が恙なく行われるよう、当面、自重しながら精一杯頑張るという、何とも難しい舵を握らねばならない。

【広報委員】

石川憲一(高20回生)、松本大忠(高21回生)、井桁(木村)恭子(高28回生)、入江(吉田)優美子(高29回生)、平林敏宏(高32回生)